

第56回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 次第

日時 令和4年4月12日(火)
17時00分～18時30分
会場 庁議室

1 開会

2 議事

新型コロナウイルス感染症 現状の分析・評価と今後の対応

3 閉会

配布資料一覧

- 1 出席者名簿
- 2 ご議論いただきたいポイント
- 3 配席図
- 4 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議設置要綱
- 5 説明資料1 PCR検査等の現状
- 6 説明資料2 陽性率の推移
- 7 説明資料3 陽性者数と退院・療養終了者数の推移 等
- 8 説明資料4 年齢別感染者の推移
- 9 説明資料5 感染経路推移
- 10 説明資料6 即応病床使用率の推移 等
- 11 説明資料7 救急搬送の状況 等
- 12 説明資料8 レベル判断のための指標
- 13 説明資料9 その他参考指標

- 14 説明資料 10 ファーストタッチ、入院・宿泊療養施設調整、自宅療養者の健康観察の状況
- 15 説明資料 11 新型コロナワクチンの接種実績 等
- 16 説明資料 12 発症日別分析 等
- 17 説明資料 13 新型コロナウイルス感染症の後遺症（罹患後症状）外来
- 18 説明資料 14 社会福祉施設の感染状況
- 19 説明資料 15 人流の状況について
- 20 説明資料 16 陽性者・無症状者・陽性率の状況

埼玉県新型コロナウイルス専門家会議出席者名簿

【委員（敬称略 五十音順）】

池田 一義	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 会長（WEB 参加）
岡部 信彦	川崎市健康安全研究所 所長（WEB 参加）
金井 忠男	埼玉県医師会 会長
川名 明彦	防衛医科大学校 教授（WEB 参加）
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会 会長（WEB 参加）
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院 准教授（WEB 参加）
讃井 将満	自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長（WEB 参加）
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長（WEB 参加）
松田 久美子	埼玉県看護協会 会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター 教授（WEB 参加）
三村 喜宏	埼玉県商工会連合会 会長（WEB 参加）

【県側参加者】

大野 元裕	知事
三須 康男	危機管理防災部長（WEB 参加）
金子 直史	福祉部長（WEB 参加）
山崎 達也	保健医療部長
星 永進	保健医療部 参事
本多 麻夫	保健医療部 参事
板東 博之	産業労働部部長（WEB 参加）
岸本 剛	衛生研究所 副所長

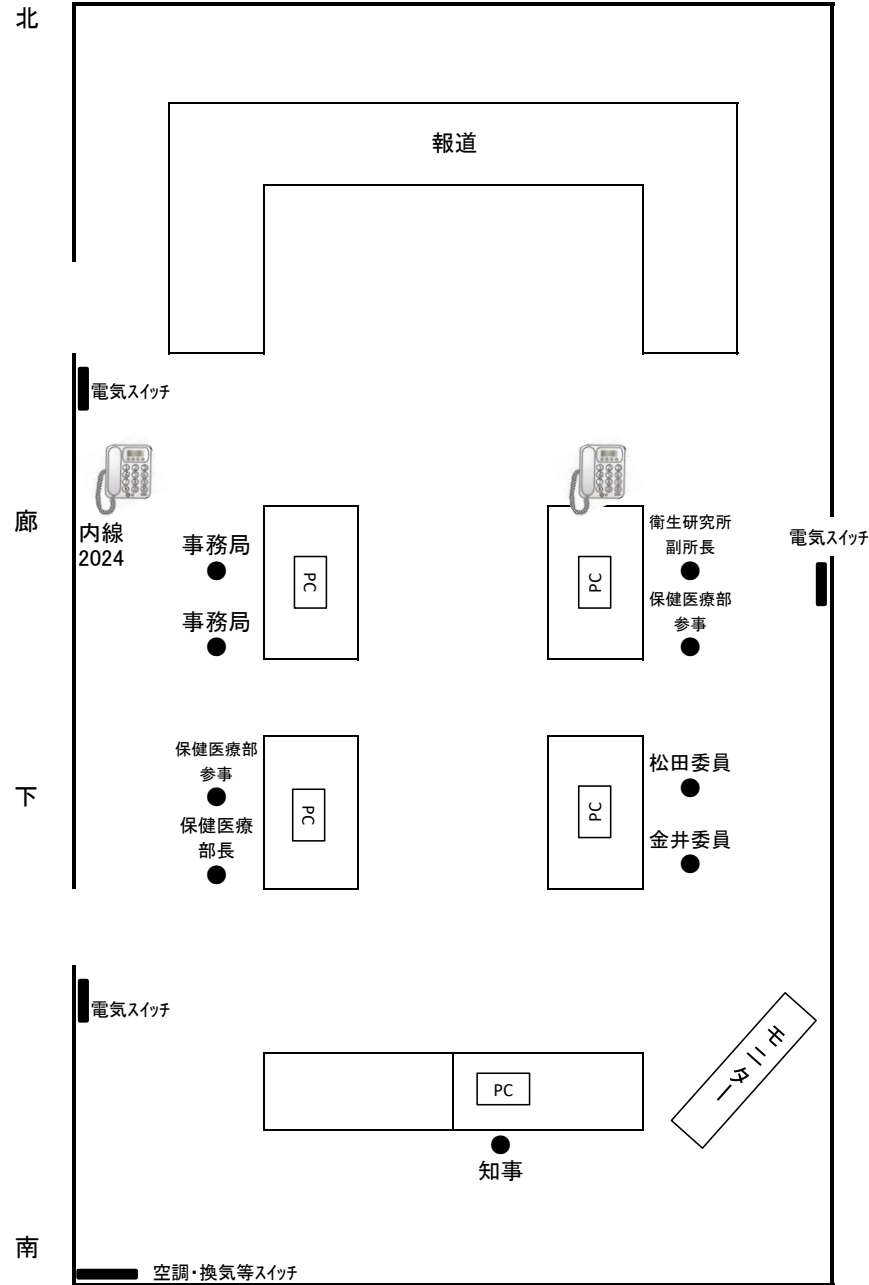
ご議論いただきたいポイント

埼玉県現状分析・評価を踏まえた今後の対応について

ア 現状の分析・評価

イ 今後の対応について

庁議室配席図



埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議設置要綱

(目的)

第1条 新型コロナウイルス感染症等の発生状況等を踏まえ、本県の実情に合った対策を検討するために、県内外の専門家からなる「埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議」（以下「専門家会議」という。）を設置する。

(項目)

第2条 専門家会議は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項について意見を述べるものとする。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に関する県の医療体制に関すること
- (2) 今後取り組むべき感染拡大防止策に関すること
- (3) その他必要とする項目に関すること

(組織)

第3条 専門家会議は、別表1、2に掲げるメンバーをもって構成する。

2 主宰は知事が行う。

3 主宰に事故あるとき又は主宰が欠けたときは、主宰があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

(会議)

第4条 専門家会議は主宰が招集し、意見を聴く項目を提示し、会の進行を行う。

2 新型コロナウイルス感染症特別措置法に基づく措置等、感染拡大防止策のうち、県内経済に重大な影響を及ぼす項目に対する意見を聴取する場合には、別表1に加え別表2のメンバーを招集し会議を開催する。

(会議の公開・非公開)

第5条 専門家会議は原則非公開とする。

(事務局)

第6条 専門家会議の庶務は、保健医療部保健医療政策課において処理する。ただし、別表2のメンバーに係る庶務は、産業労働部産業労働政策課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、主宰が別に定める。

附則

この要綱は、令和2年3月2日から施行する。

附則

この要綱は、令和3年1月27日から施行する。
附則
この要綱は、令和3年4月8日から施行する。
附則
この要綱は、令和3年4月30日から施行する。
附則
この要綱は、令和3年5月31日から施行する。

別表 1 (第 3 条関係) (五十音順)

岡部 信彦	川崎市健康安全研究所 所長
金井 忠男	埼玉県医師会 会長
川名 明彦	防衛医科大学校 教授 ＜内科学（感染症・呼吸器）＞
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院 准教授 ＜医療福祉学研究科 保健医療学専攻 看護学分野＞ 感染症看護専門看護師
讃井 将満	自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長
松田 久美子	埼玉県看護協会 会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター教授 ＜感染症科・感染制御科＞

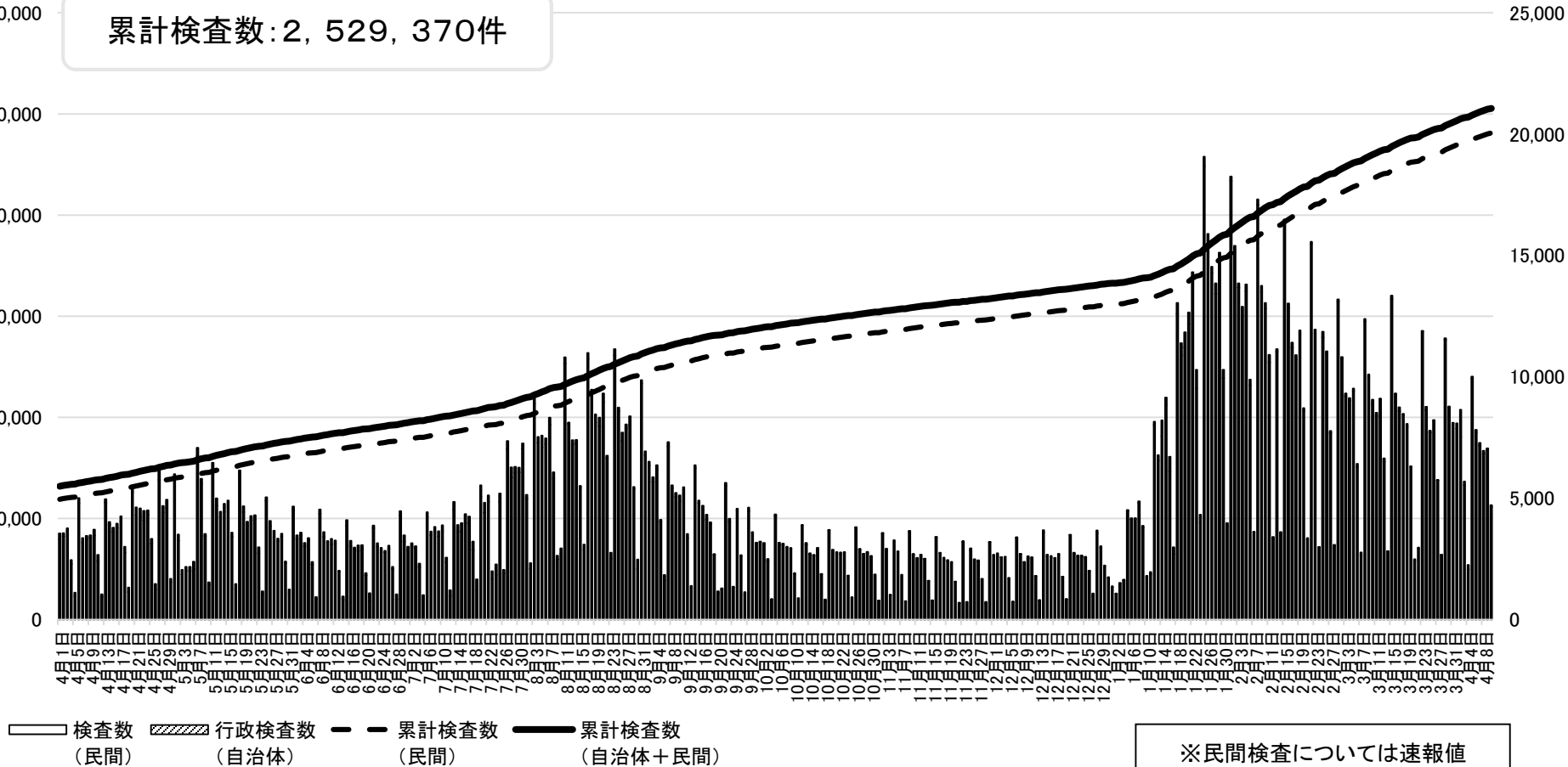
別表2（第3条関係）（五十音順）

池田 一義	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会会長
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会会長
近藤 嘉	日本労働組合総連合会埼玉県連合会会長
三村 喜宏	埼玉県商工会連合会会長

PCR検査等の現状

資料 1

累計検査数: 2, 529, 370件

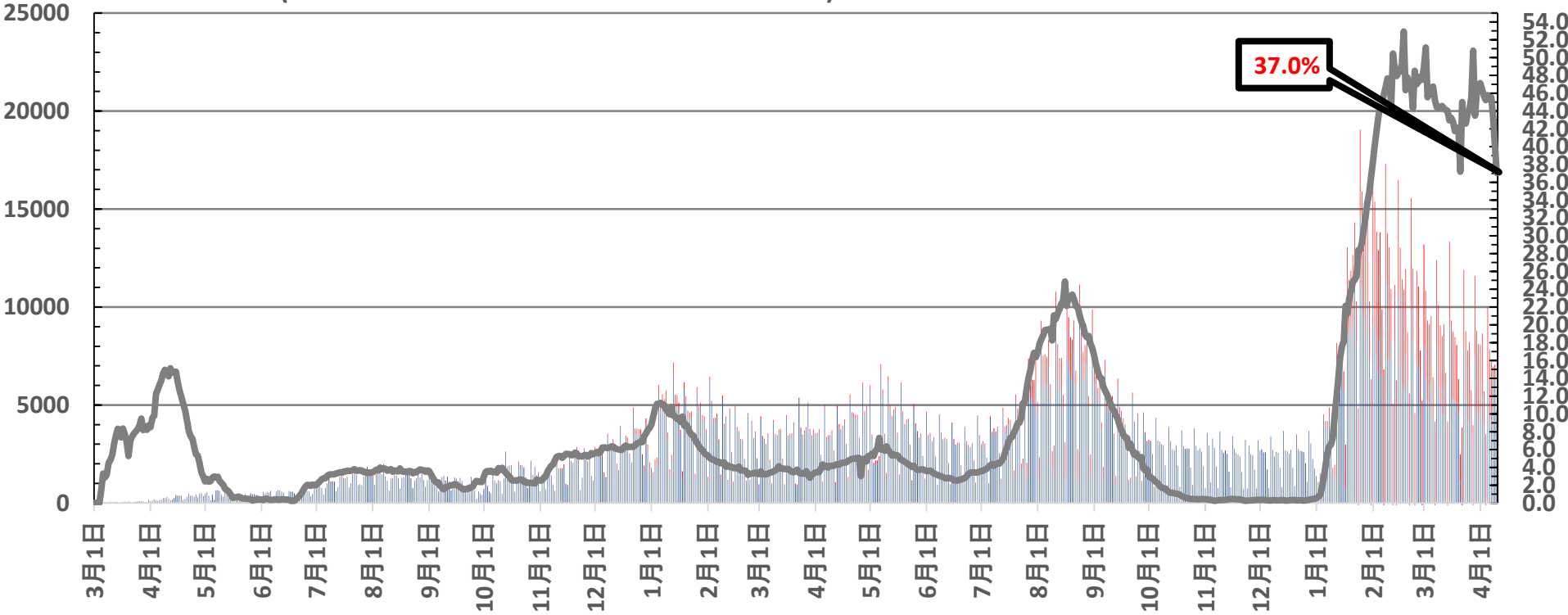


陽性率の推移

資料 2

陽性率(令和2年3月1日から令和4年4月10日まで)

■ 陰性 ■ 陽性 — 移動平均



※陽性率は、民間検査の検査人数が報告されるまでのタイムラグなど日々の結果のばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、移動平均の値を使用。

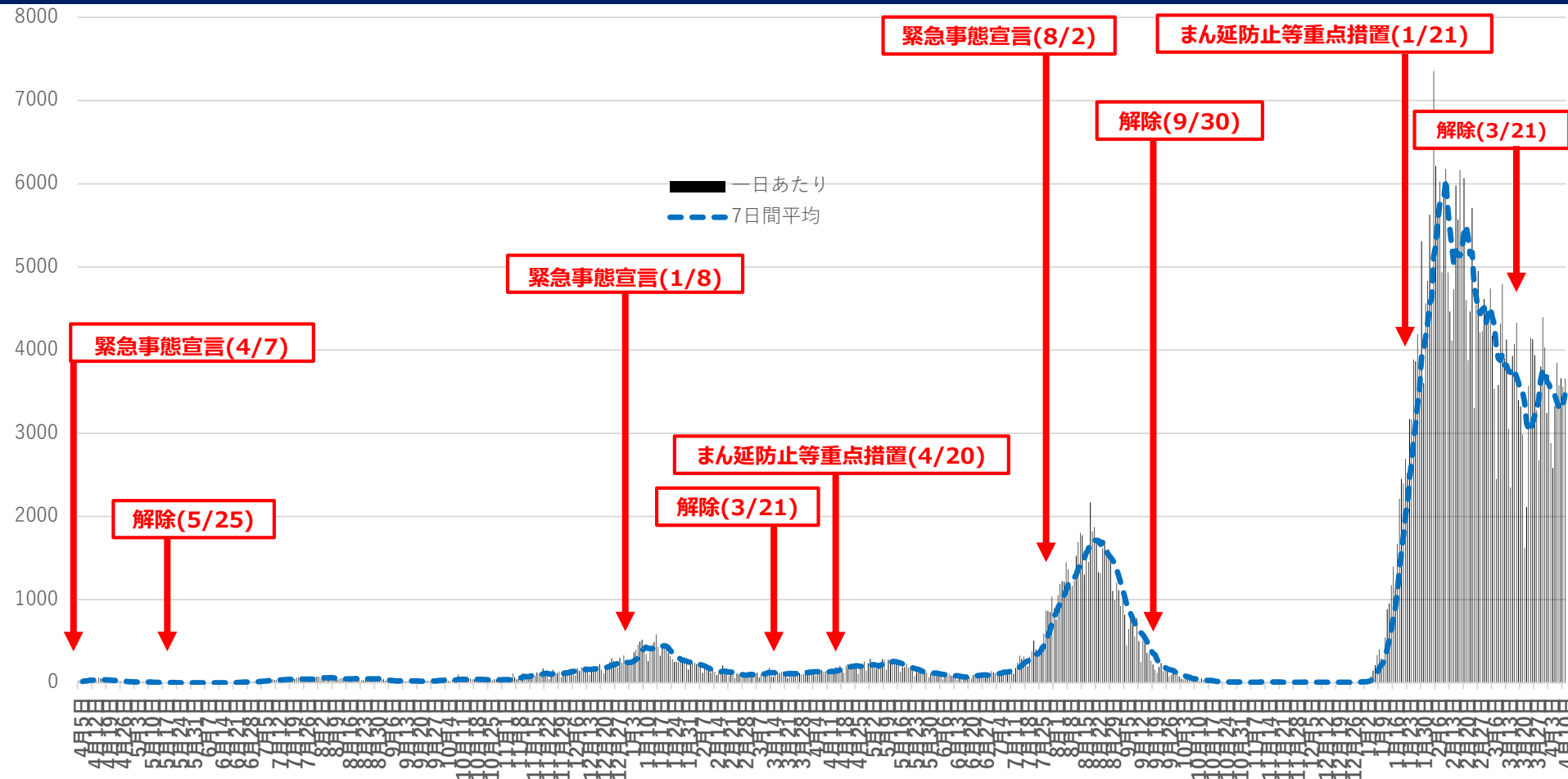
「過去7日間に判明した陽性者数」を「過去7日間に判明した陽性者数と陰性者数の和」で除した値を、その日の「陽性率(移動平均)」としている。

※民間検査分は速報値であるため、遡って数値を修正する場合がある。

※陰性確認のための検査は含まれていない。

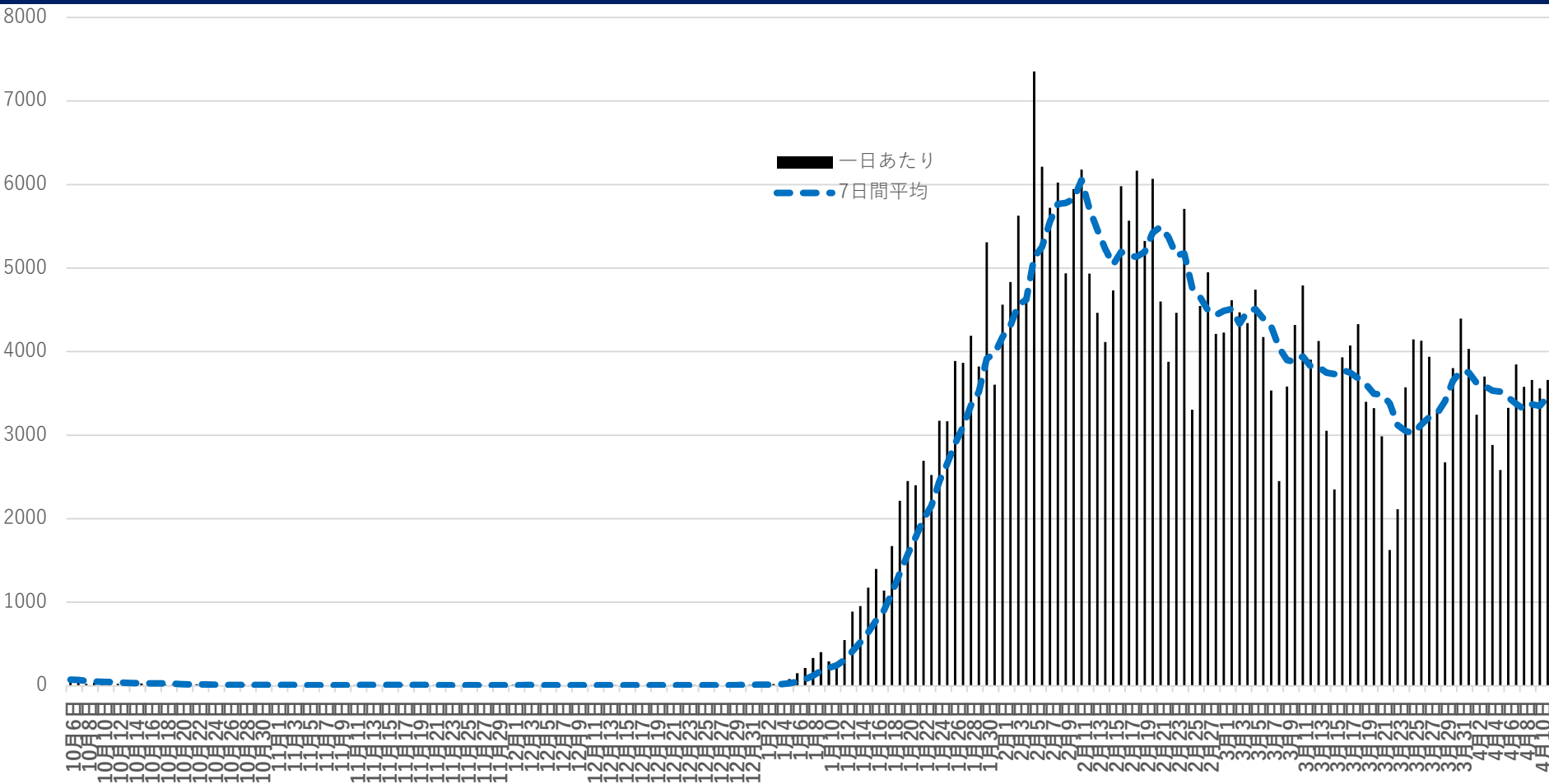
陽性者数の推移(日別)(2020.4.1~)

資料3



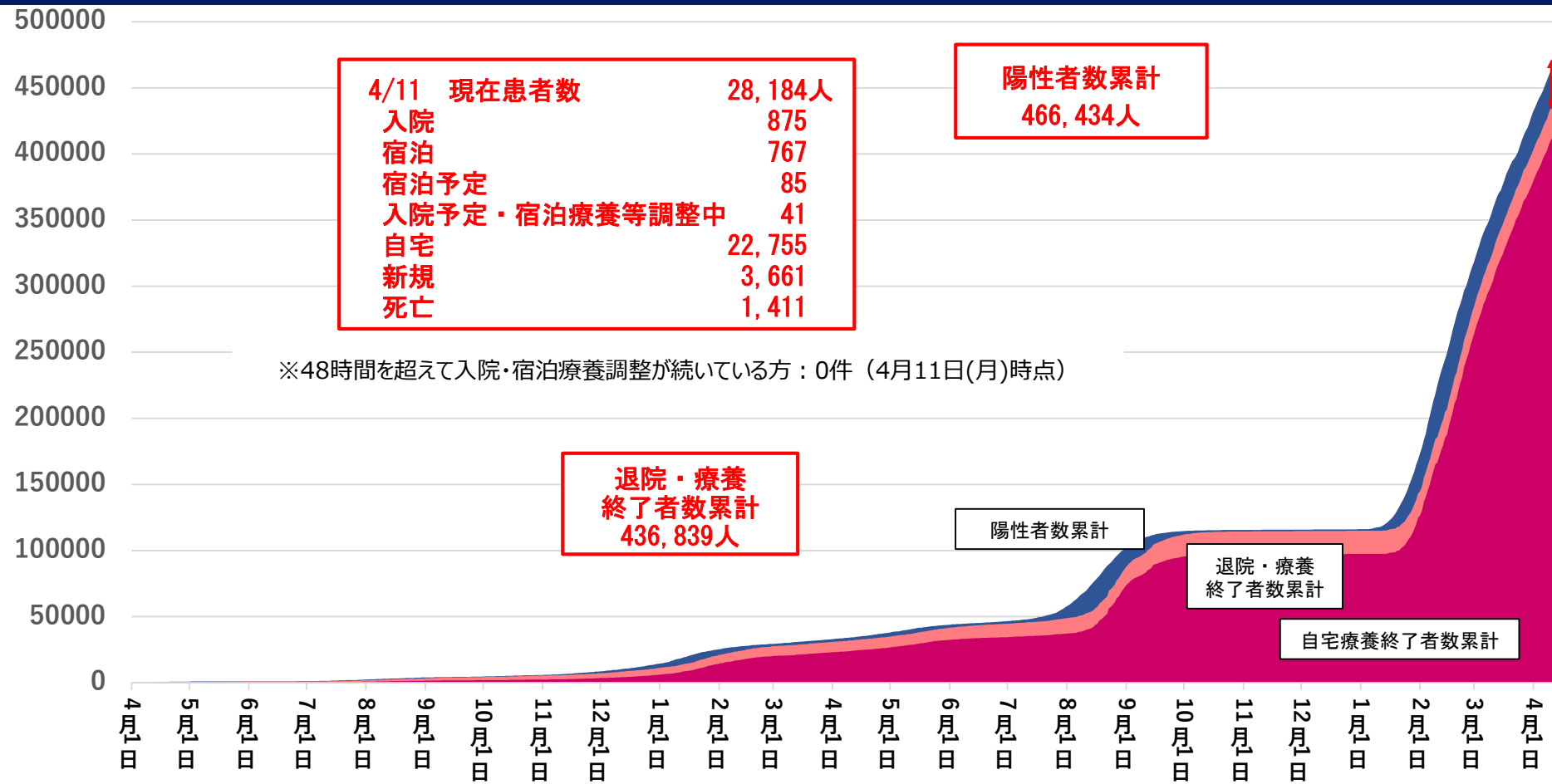
陽性者数の推移(日別)(2021.10.1~)

資料 3 - 2



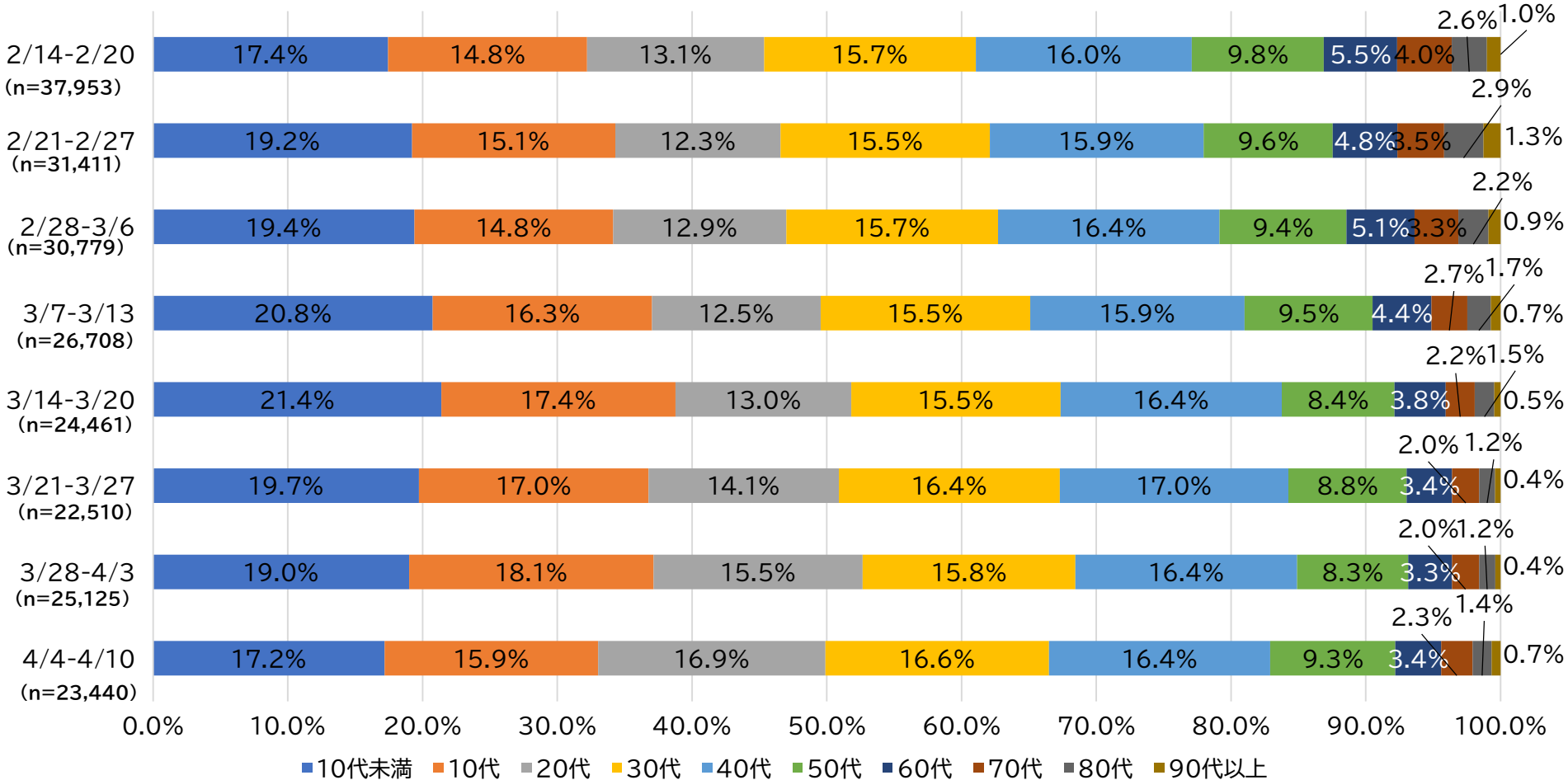
陽性者数と退院・療養終了者数の推移(累計)

資料 3 - 3



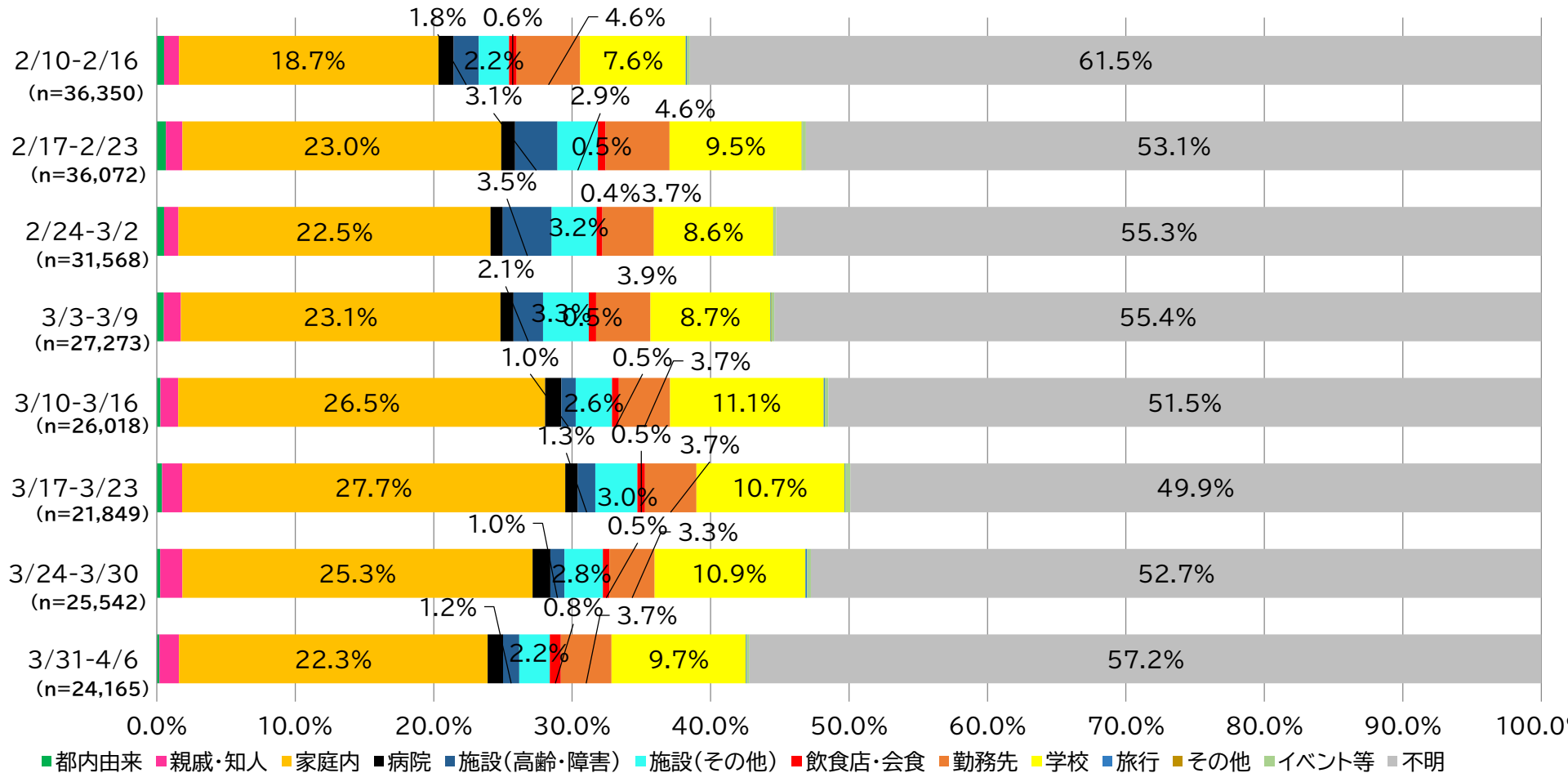
年齢別感染者の推移(発表日ベース)【構成比】

資料4



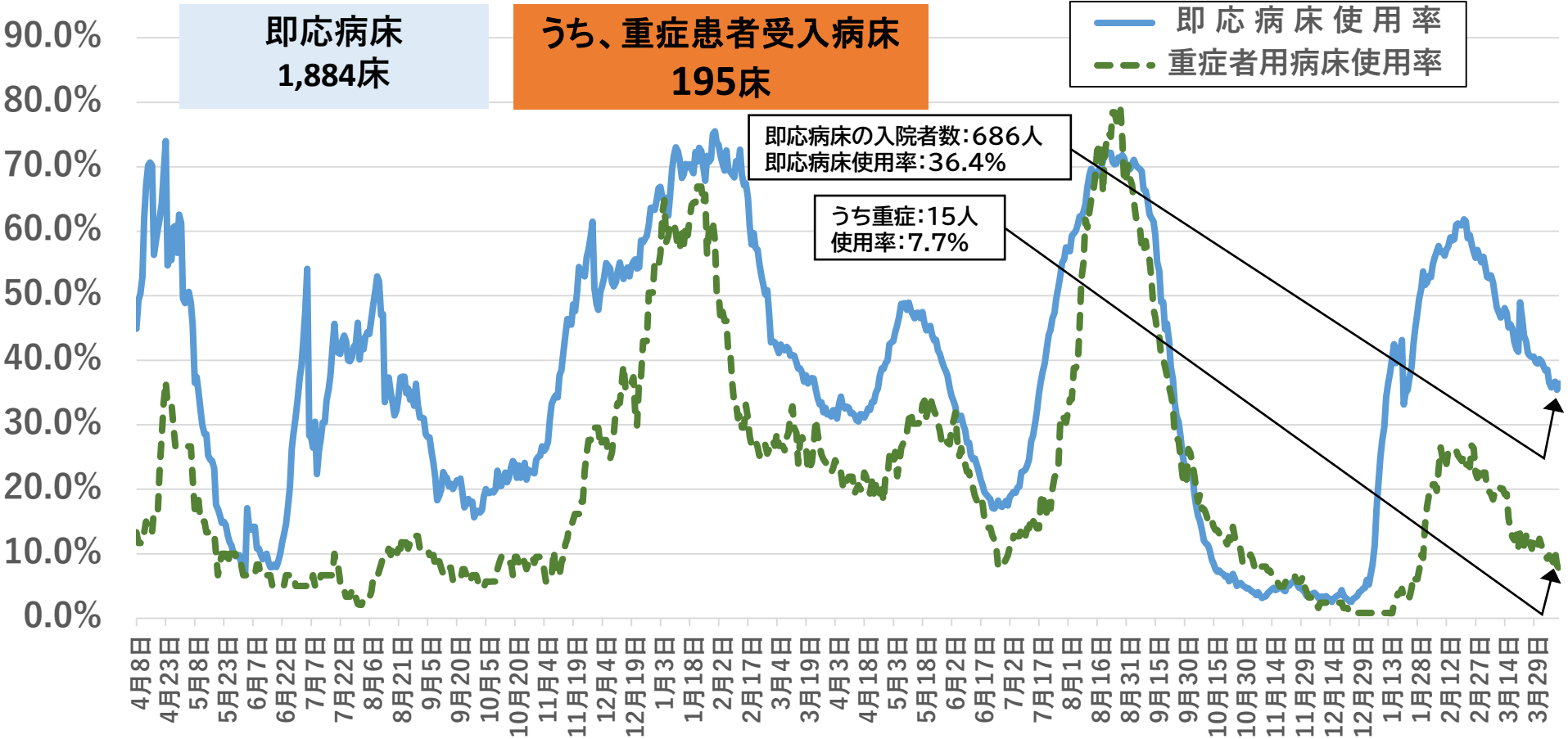
感染経路推移(発表日ベース)【構成比】

資料5



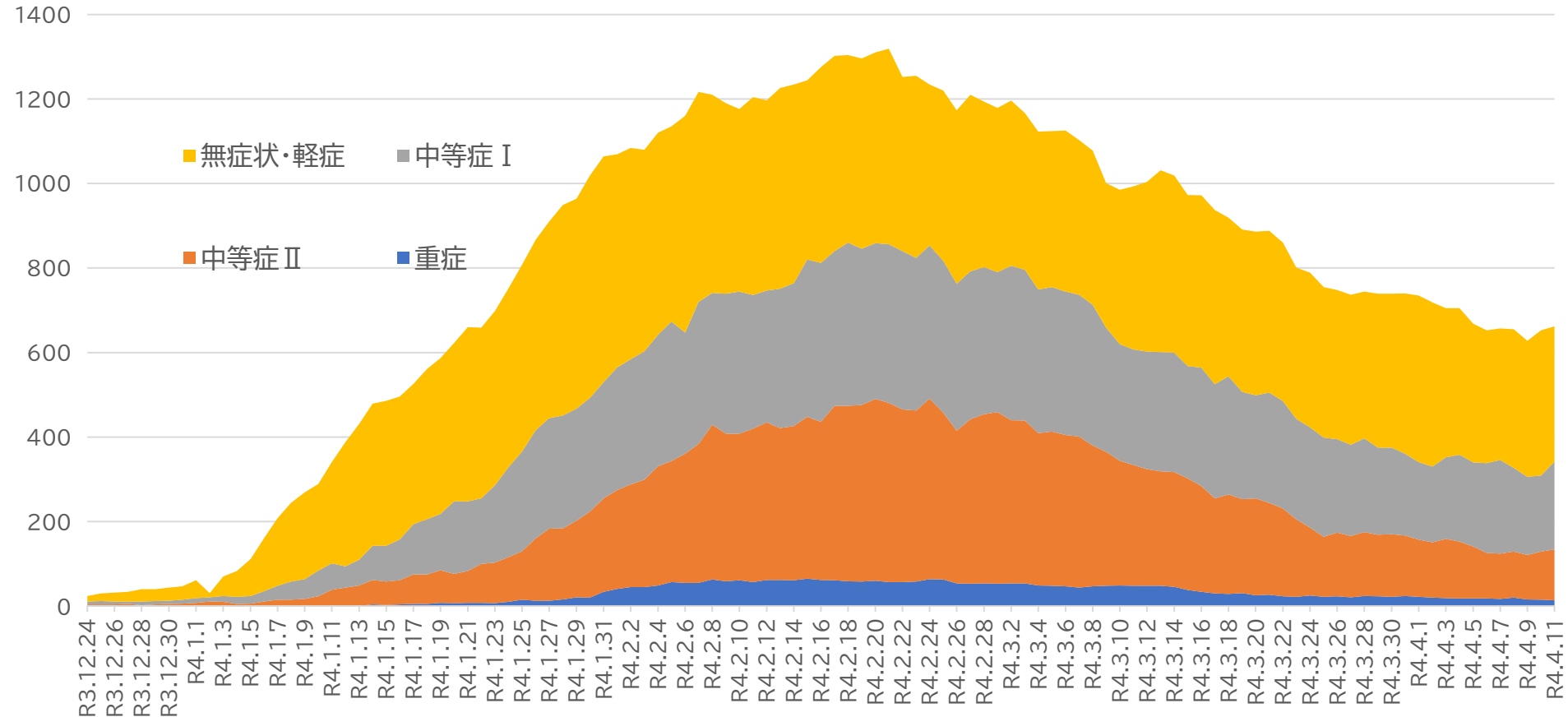
※①積極的疫学調査の重点化②さいたま市、越谷市発表分の詳細情報が未達なため感染経路「不明」の割合が大きくなっている。

即応病床使用率の推移



入院患者症状別推移

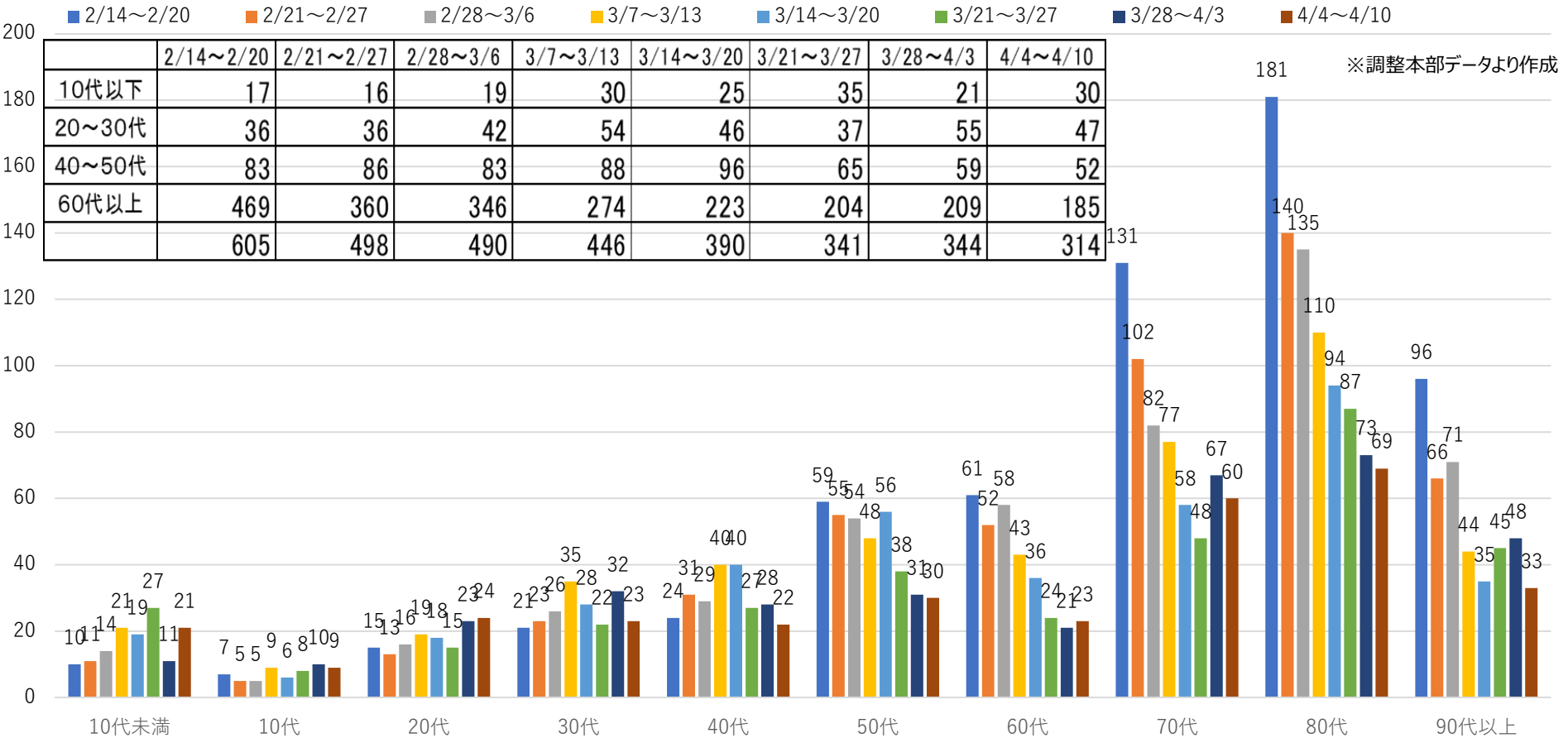
資料 6 - 2



※MCSを通じた医療機関からの報告を集計したもの ※集計する時点によって、HP上で公表している数値と異なる場合がある

年齢別入院患者数推移(入院調整日ベース集計(フロー))

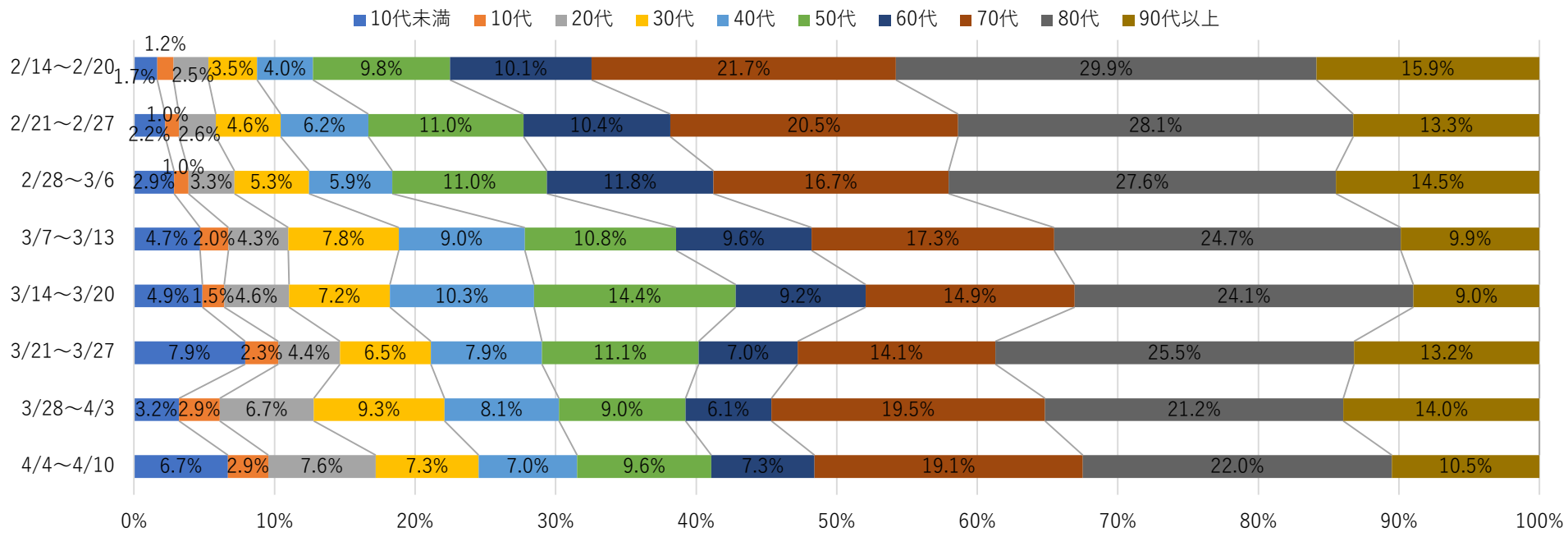
資料6-3



年齢別入院患者構成比の推移(入院調整日ベース集計(フロー))

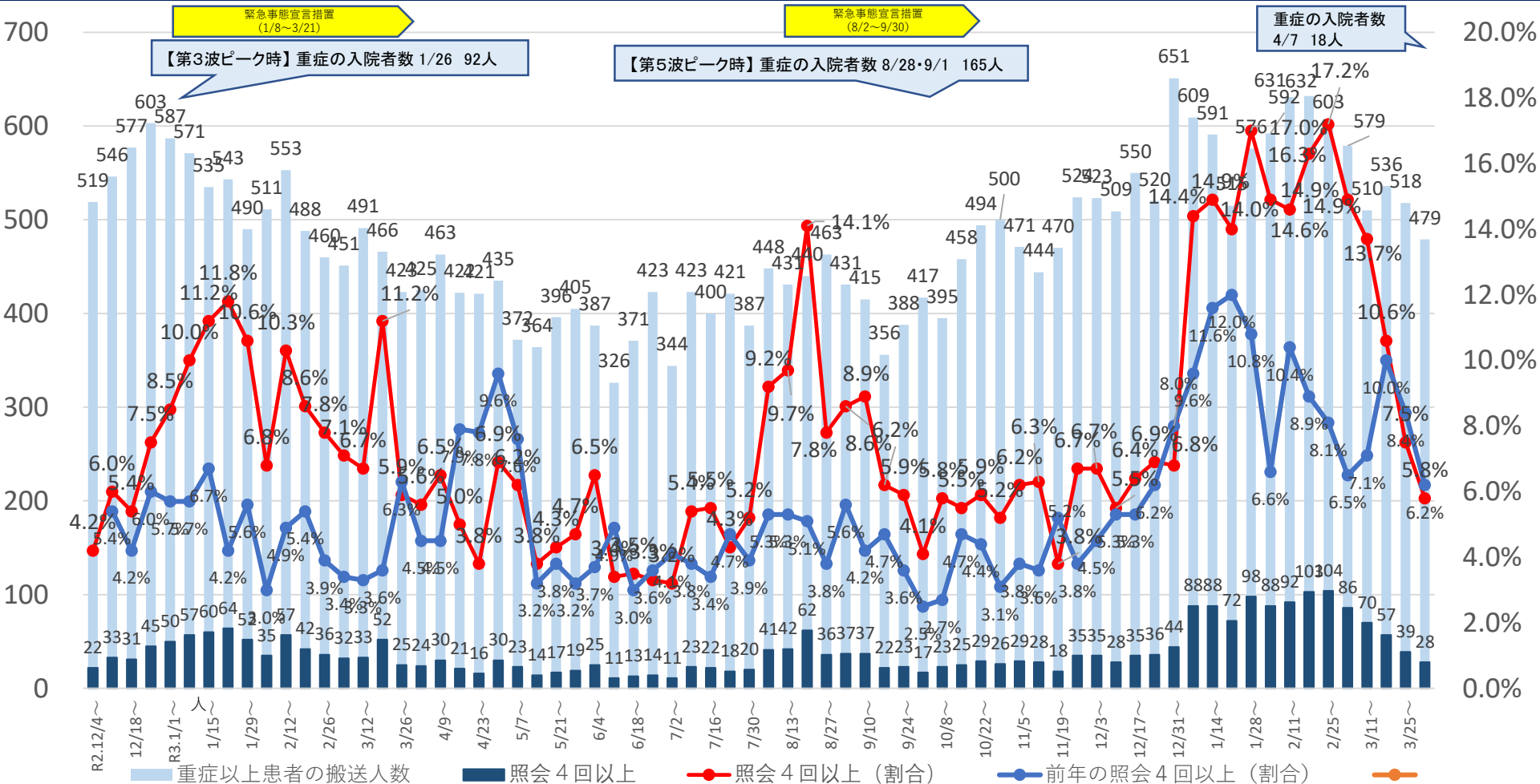
※調整本部データより作成

	2/14~2/20	2/21~2/27	2/28~3/6	3/7~3/13	3/13~3/19	3/21~3/27	3/28~4/3	4/4~4/10
10代以下	2.8%	3.2%	3.9%	6.7%	6.4%	10.3%	6.1%	9.6%
20~30代	6.0%	7.2%	8.6%	12.1%	11.8%	10.9%	16.0%	15.0%
40~50代	13.7%	17.3%	16.9%	19.7%	24.6%	19.1%	17.2%	16.6%
60代以上	77.5%	72.3%	70.6%	61.4%	57.2%	59.8%	60.8%	58.9%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



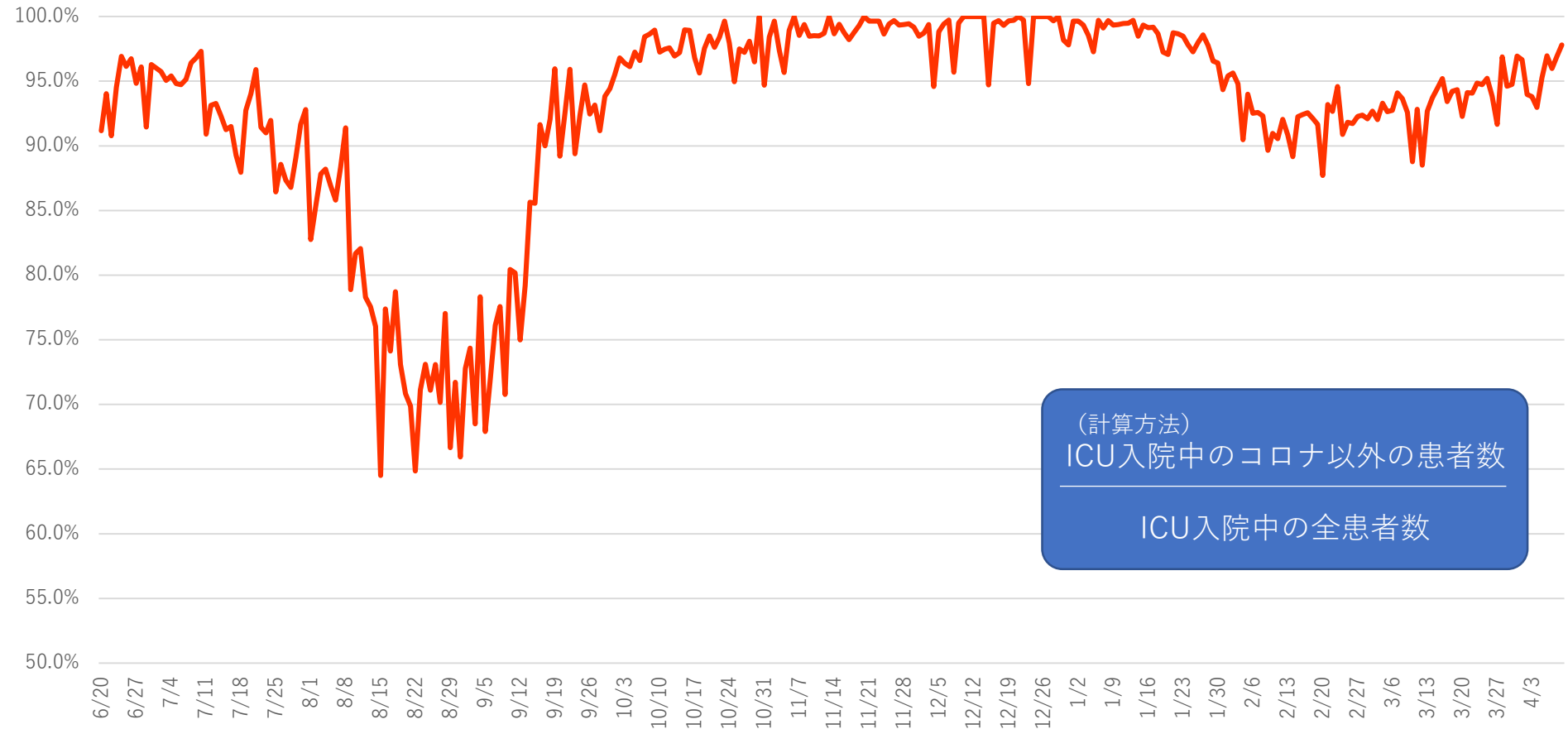
重症以上患者の搬送状況（週比較：R2.12.4～R4.4.7）

資料7



コロナ患者以外でのICU使用率(R3.6.20~R4.4.9)

資料7-2



(計算方法)
ICU入院中のコロナ以外の患者数

ICU入院中の全患者数

※ G-M I S 日次報告 (病院) (4月7日分) により集計。速報値であることや全ての医療機関が報告していないこともあり参考値として提示。

レベル判断のための指標(4月11日現在)

資料 8

二次保健医療圏	移行の目安		南部		南西部	東部			さいたま	県央	川越比企			西部	利根		北部		秩父	埼玉県全体
	レベルⅡ	レベルⅢ																		
確保病床 利用率 (入院者数/ 確保病床数)	確保病床 利用率 20%以上 (医療圏 ごと)	確保病床 利用率 50%超	42.3%		44.0%		45.3%		38.3%	24.1%		31.7%		35.2%		30.7%		32.1%	20.8%	36.4%
			(104人/ 246床)		(74人/ 168床)		(101人/ 223床)		(130人/ 339床)	(41人/ 170床)		(62人/ 199床)		(64人/ 182床)		(61人/ 199床)		(43人/ 134床)	(5人/ 24床)	(686人/ 1,884床)
重症病床 利用率 (入院者数/ 重症病床数)		重症病床 利用率 50%超	12.5%		4.8%		28.6%		13.3%	0.0%		11.5%		0.0%		5.6%		0.0%	0.0%	7.7%
			(4人/ 32床)		(1人/ 21床)		(2人/ 7床)		(4人/ 30床)	(0人/ 8床)		(3人/ 26床)		(0人/ 38床)		(1人/ 18床)		(0人/ 13床)	(0人/ 2床)	(15人/ 195床)
保健所名			南部	川口市	朝霞	春日部	越谷市	草加	さい たま市	鴻巣	東松山	坂戸	川越市	狭山	加須	幸手	熊谷	本庄	秩父	埼玉県 全体
10万人 あたり 新規陽性者数	15人以上 (保健所 ごと)		437.5 人	337.6 人	321.9 人	325.5 人	360.4 人	358.7 人	366.8 人	258.5 人	283.2 人	259.2 人	273.4 人	296.6 人	225.7 人	230.5 人	272.1 人	248.4 人	230.4 人	330.0 人
新規陽性者数 先週比	先週比 1.0超 (保健所 ごと)		1.006	0.911	1.042	0.859	0.844	1.185	0.929	1.048	1.300	1.457	0.937	0.812	1.134	1.165	1.059	1.526	1.246	0.979
陽性率	5%以上		37.0%																	

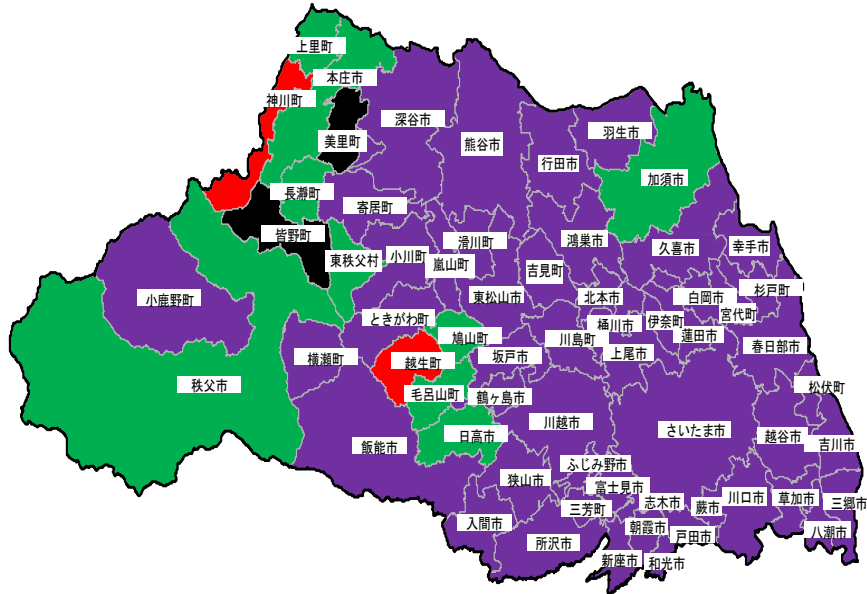
※地域ごとの感染状況を把握するため、病床利用率については入院医療の提供体制を整備する地域の単位である二次保健医療圏ごと、新規陽性者数については地域の感染症対策の基礎となる保健所ごとの指標となっている。
 ※この指標における「確保病床」とは、厚生労働省の定義に合わせており、現在のフェーズにおける即応病床数ではなく、最終フェーズ（フェーズ4）における確保病床数となっている。

人口10万人あたりの新規陽性者数

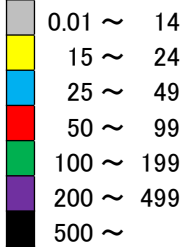
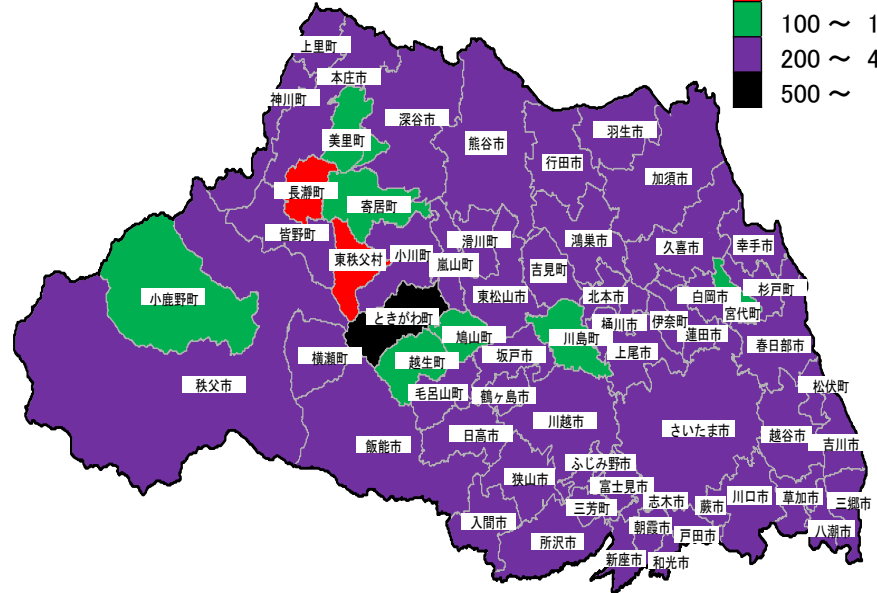
資料 8 - 2

(人口10万人あたりの人数(1週間))

3/28~4/3



4/4~4/10



その他参考指標の推移

資料9

項目	3月28日	前週比	4月4日	前週比	4月11日	備考
確保病床の使用率	40.5%	↘	38.4%	↘	36.4%	確保病床：1,884床
重症確保病床の使用率	10.8%	↘	9.7%	↘	7.7%	重症確保病床：195床
入院率	3.2%	↘	3.6%	↗	3.1%	
重症者数（1週間平均）	23.1人	↘	22.0人	↘	17.6人	
中等者数（1週間平均）	437.6人	↘	357.3人	↘	340.6人	
自宅療養者数及び療養先等調整中の合計値（1週間人口10万人当たり）	337.3人	↗	357.0人	↗	361.6人	
陽性率（1週間平均）	50.8%	↘	45.7%	↘	37.0%	最新値は4月10日の数値
新規陽性者数（1週間人口10万人当たり）	310.7人	↗	336.9人	↘	330.0人	
感染経路不明割合	64.7%	↗	68.7%	↗	69.3%	最新値は4月10日の数値
今週先週比	0.935	↗	1.084	↘	0.979	
実効再生産数	0.981	↗	1.023	↘	0.994	計算式=(直近7日間の新規陽性者数/その前の7日間の新規陽性者数)^(2※/7日)※平均世代時間を2日と仮定"

感染状況1都3県比較（0411時点）

資料9-2

	医療提供体制などの負荷				監視体制	感染の状況		
	病床のひっ迫具合			療養者数 (10万人当たり)	PCR陽性率	新規報告数 (1週間人口 10万人当たり)	直近1週間と 先週1週間の 比較	感染経路 不明割合
	病床全体	うち重症者用病床	入院率					
埼玉県	31.3% (686/2,190)	6.3% (15/237)	3.1%	384.0人	37.0%	330.0人	0.979	69.3%
東京都	25.9% (1,874/7,229)	23.6% (346/1,468)	1.7%	776.4人	31.9%	382.0人	0.999	65.3%
神奈川県	24.0% (601/2,500)	6.7% (18/270)	1.9%	347.5人	公表停止	287.3人	0.991	89.7%
※4/10時点 千葉県	29.1% (542/1,861)	5.0% (9/179)	2.5%	350.8人	39.2%	293.2人	0.973	非公表

※各自治体HP等による ※病床使用率の分母の病床数は各自治体の最大確保病床を計上している

令和4年4月11日時点

◎ ファーストタッチ（発生届に基づく陽性者への最初の連絡）

県内全保健所が翌日までに実施している。

◎ 入院並びに宿泊療養施設入所調整の状況

入院予定・宿泊療養等調整中 41人（前日比 -4人）

（当日17時時点で把握しているため、夕方から多くなるファーストタッチが17時直前で終了したものなどは調整中となり、ボトルネックとなっている訳ではない。）

◎ 自宅療養者の健康観察の状況

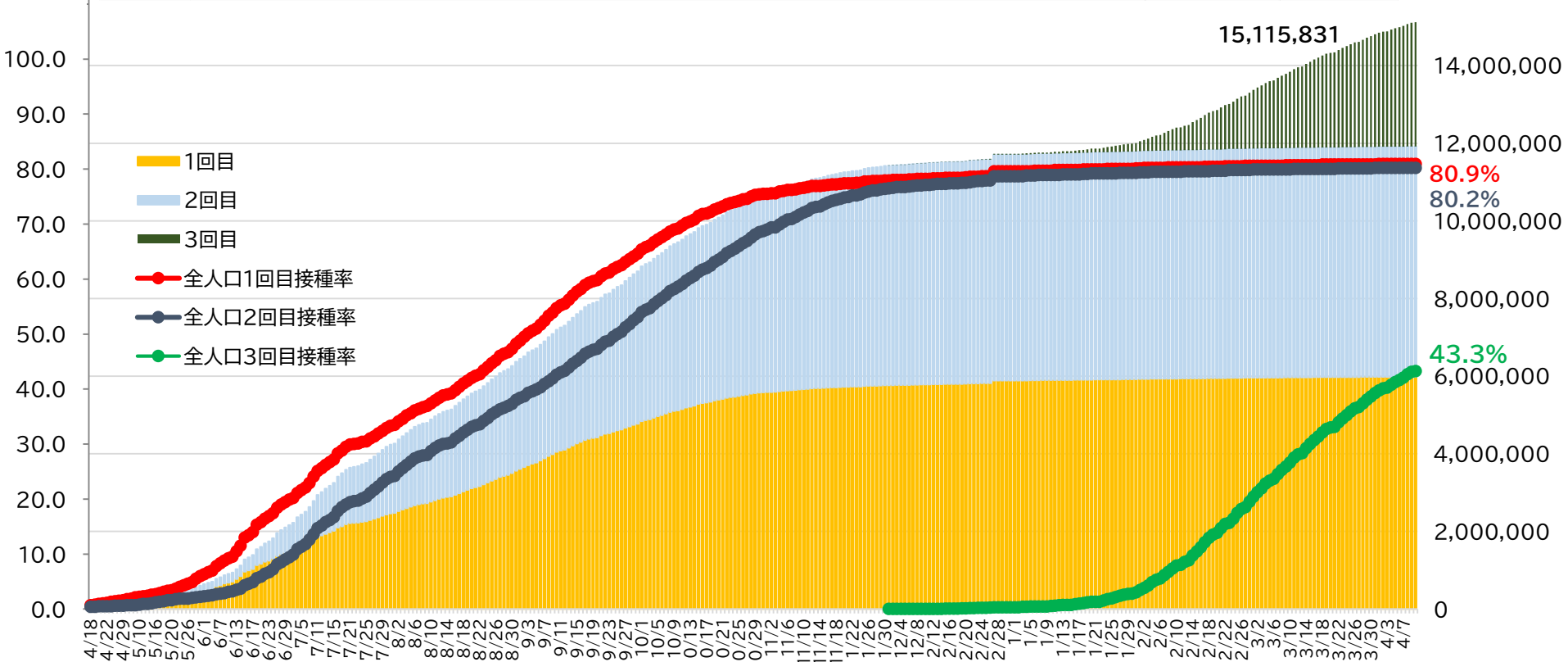
健康観察の主体	自宅療養者の 合計	(前日比)	健康観察の方法（内訳）				備考
			My Her-sys	自動架電	直接架電	メール	
保健所	2,173	- 39	537	109	1,071	456	肥満などのリスクの高い患者については、一日2回の健康観察を実施している。
協力医療機関	1,769	+ 771	15	1	1,753	-	健康観察を療養者全員に一日2回実施している
支援センター	18,543	+ 547	17,451	672	420	-	健康観察を療養者全員に一日1回実施している 支援センター応答率100%
川口市独自の 民間委託	396	- 5	-	-	396	-	肥満などのリスクの高い患者については、一日2回の健康観察を実施している。
合計	22,881	+ 1,274	18,003	782	3,640	456	

※広義の自宅療養者数(宿泊療養予定+入院予定・宿泊療養等調整中+自宅療養)

新型コロナウイルスの接種実績

(R4.4.10までの実績)

	1回目接種 (前日比)	2回目接種 (前日比)	3回目接種 (前日比)	うち高齢者 (前日比)	合計 前日比
接種回数	5,982,295 (+262)	5,933,262 (+223)	3,200,274 (+10,987)	1,678,476 (+911)	15,115,831 (+11,472)
接種率	80.9% (+0.0)	80.2% (+0.0)	43.3% (+0.1)	85.6% (+0.1)	



※ 接種率は、R3.1.1時点の埼玉県の住基人口(739万3,799人)に対する、VRSに登録された接種数の割合から算出

追加接種（3回目接種）の進捗状況（4月10日までのVRS接種実績）

（1）2回目接種から6か月経過した対象者に対する接種率

- 6か月前の2回目接種完了者数に対する接種率（3回目接種者数／6か月前の2回目接種完了者数）について埼玉県は67.78%であり、全国平均の67.97%をやや下回っている（31位）

	人口 (A)	3回目接種（4/10時点）		2回目接種（10/10時点）		6か月経過者 に対する接種率 （4/10時点） （B）/（C）
		接種回数 (B)	対人口接種率 (B)/(A)	接種回数 (C)	対人口接種率 (C)/(A)	
全国	126,645,025	57,485,352	45.39%	84,572,962	66.78%	67.97%
埼玉県	7,393,799	3,200,274	43.28% (▲2.11)	4,721,330	63.86% (▲2.92)	67.78% (▲0.19)

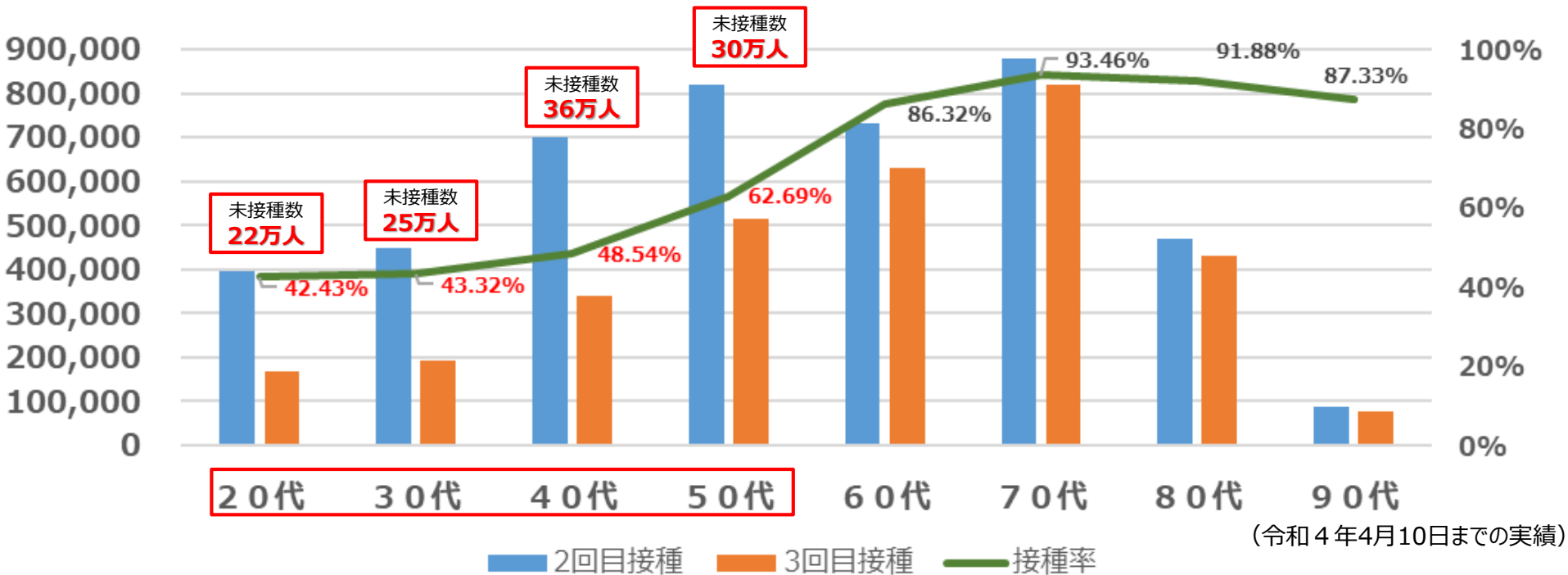
（2）高齢者人口に対する接種率

- 国は希望する高齢者に対し2月中に接種を完了するよう自治体に対して要請
- 高齢者人口に対する接種率は、埼玉県は85.65%であり、全国平均の84.75%を上回っている(21位)

	高齢者人口	接種回数	接種率
全国	35,767,994	30,311,594	84.75%
埼玉県	1,959,702	1,678,476	85.65% (+0.90)

「2回目接種」から6カ月経過している人数に対する、「3回目接種」の年代別実績

3回目接種（年代別接種率）



(令和4年4月10日までの実績)

4月以降の県ワクチン接種センターの体制

資料11-4

追加接種を加速するため、

4月8日（金）から県内4か所体制で稼働しています（**土日祝も稼働**）

	南部会場(さいたま市)	西部会場(川越市)	東部会場(越谷市)	北部会場(熊谷市)
会場	県浦和合同庁舎5階 (北浦和駅 徒歩10分)	山崎ビル3階 (川越駅 徒歩1分)	南越谷ラクーン6階 (南越谷駅・新越谷駅 徒歩3分)	ニッソーモール2階 (熊谷駅 徒歩3分)
受付時間	全日 10:30~19:00	平日 10:30~19:00 土日祝 9:30~18:00	全日 10:30~19:00	全日 10:30~19:00

- ▶ **対象**
- ・県内に住民票がある3回目接種券をお持ちの方
 - ・接種日時点で18歳以上の方
 - ・2回目の接種日から6か月経過した方

▶ **ワクチン** 武田/モデルナ社製ワクチン

▶ **予約方法** 予約サイトからの事前予約
※空き状況により、当日受付を会場で行います

- 感染拡大を抑えるためには、停滞しがちな**若者**や**現役世代**の接種を加速することが重要
 - 大学や企業と連携した取り組みを進めるには、交通便利性の高い**県の集団接種センター**を活用することが効果的
- ➔ **(新規)** 県の集団接種センターでの団体接種を4月13日から実施（電子申請システムを活用（準備中））

① 大学・専修学校等に対するアプローチ

- 大学等への団体接種の周知、チラシ配布や学生部を通じたメール発信を依頼（ワクチン接種の効果と県接種センターPR）
- 大学等からの問い合わせに一元的に対応する相談窓口の設置（各市町村の情報も提供）

（保健医療部と総務部が連携した取組）

② 企業へのアプローチ

- 県内経済・労働団体を通じて、団体接種の周知、県内企業へのチラシ配布を依頼（ワクチン接種の効果と県接種センターPR）
- 接種後の副反応によるシフトの調整等について配慮を依頼

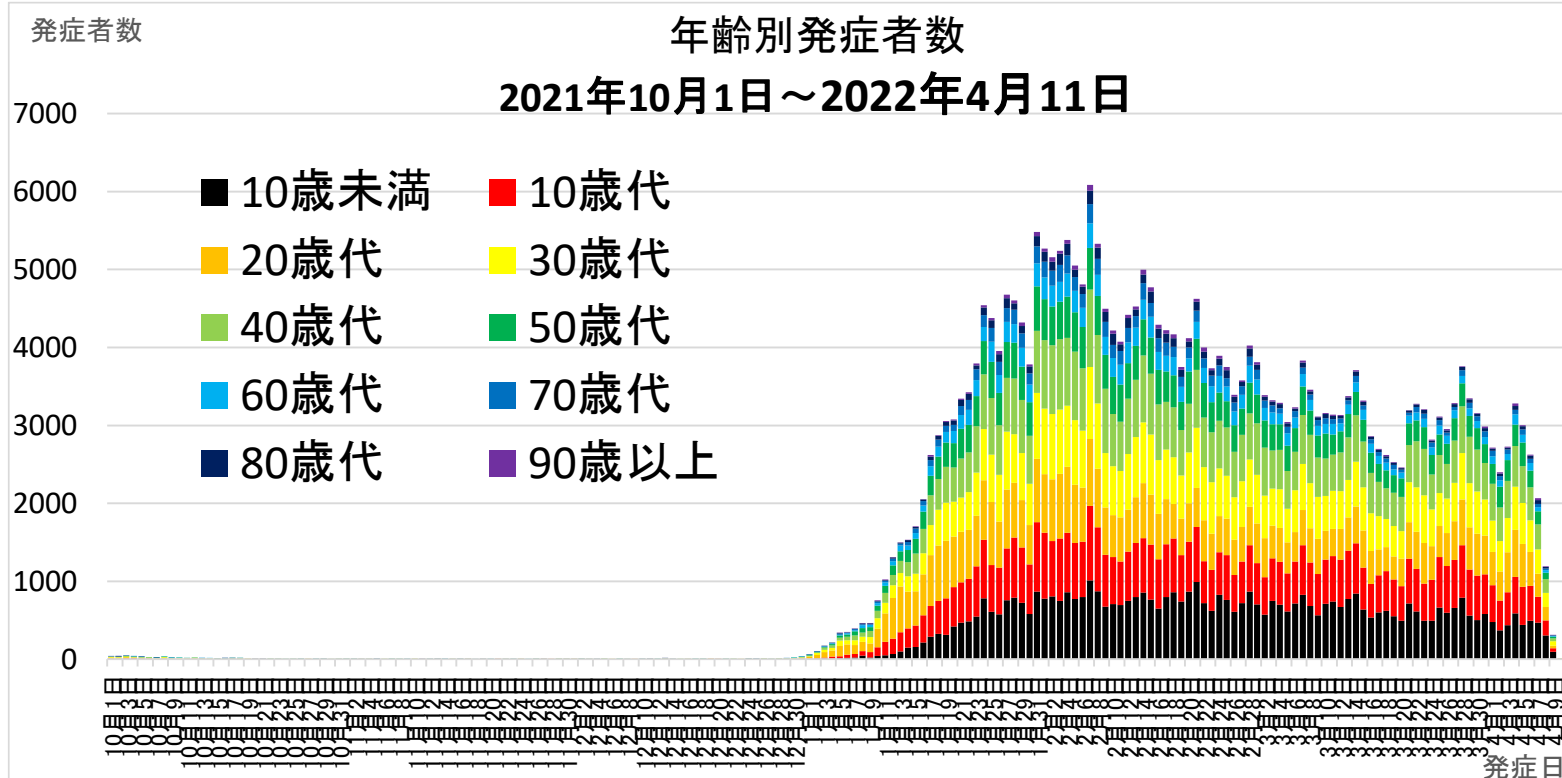
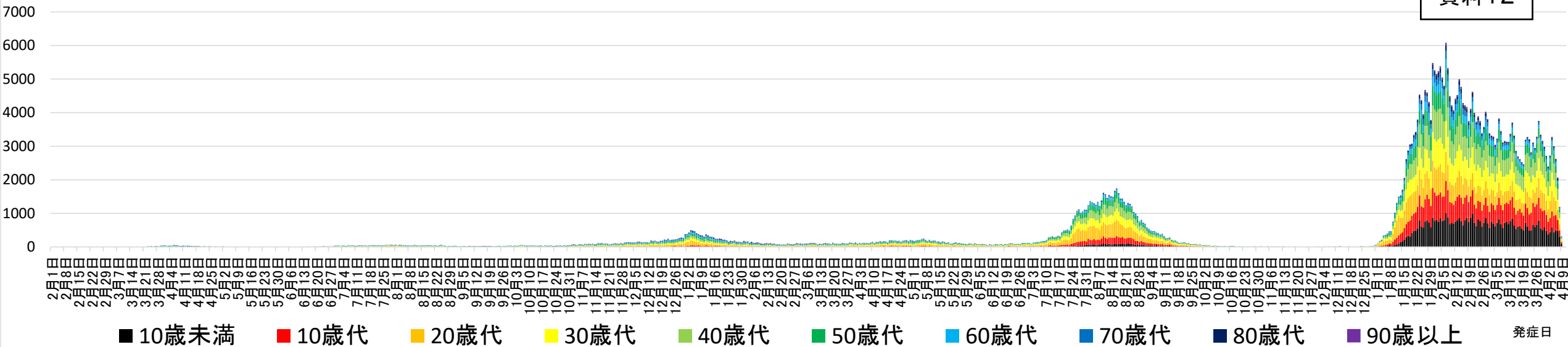
（保健医療部と産業労働部が連携した取組）

- ・東部会場----駅徒歩3分
- ・西部会場----駅徒歩1分
- ・南部会場----駅徒歩10分
- ・北部会場----駅徒歩3分

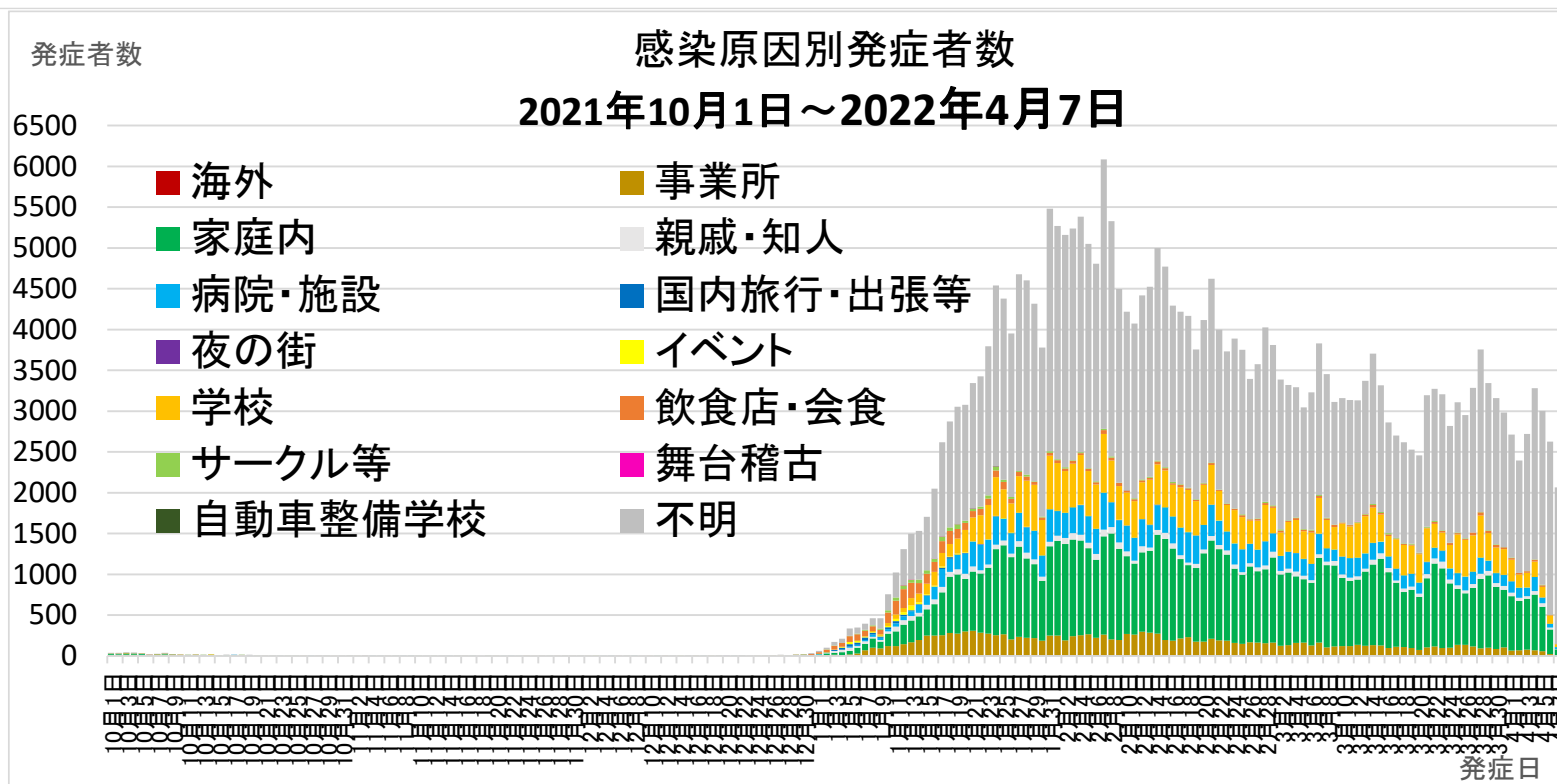
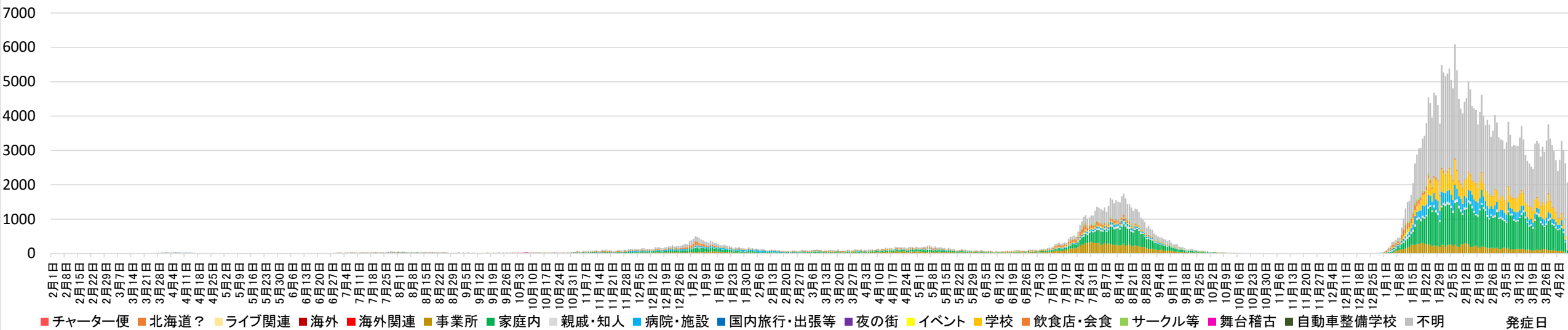
- ・希望のある大学等・企業に県の接種会場（4会場）をご案内し、若者や現役世代の接種率向上につなげる
- ・周知に当たっては、県庁がワンチームとなり、生徒や社員への接種機会の確保とその広報に努める

年齢別発症者数(2020年2月1日～2022年4月11日)

資料12



感染原因別発症者数(2020年2月1日～2022年4月7日)

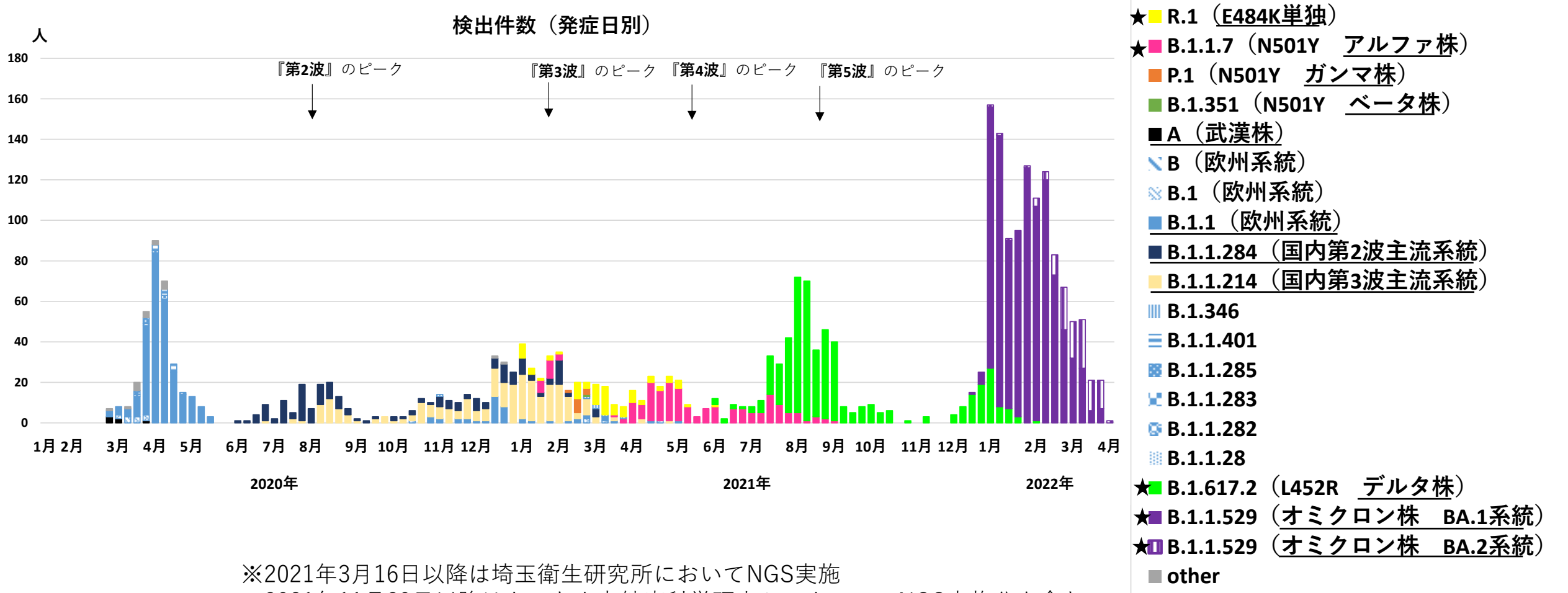


※越谷市については1/4
発表分以降、さいたま市
については1/17発表分
以降は感染原因に関する
情報が不明。

COVID-19のゲノム分析状況（発症日（週）別）①

4/11現在

（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター））



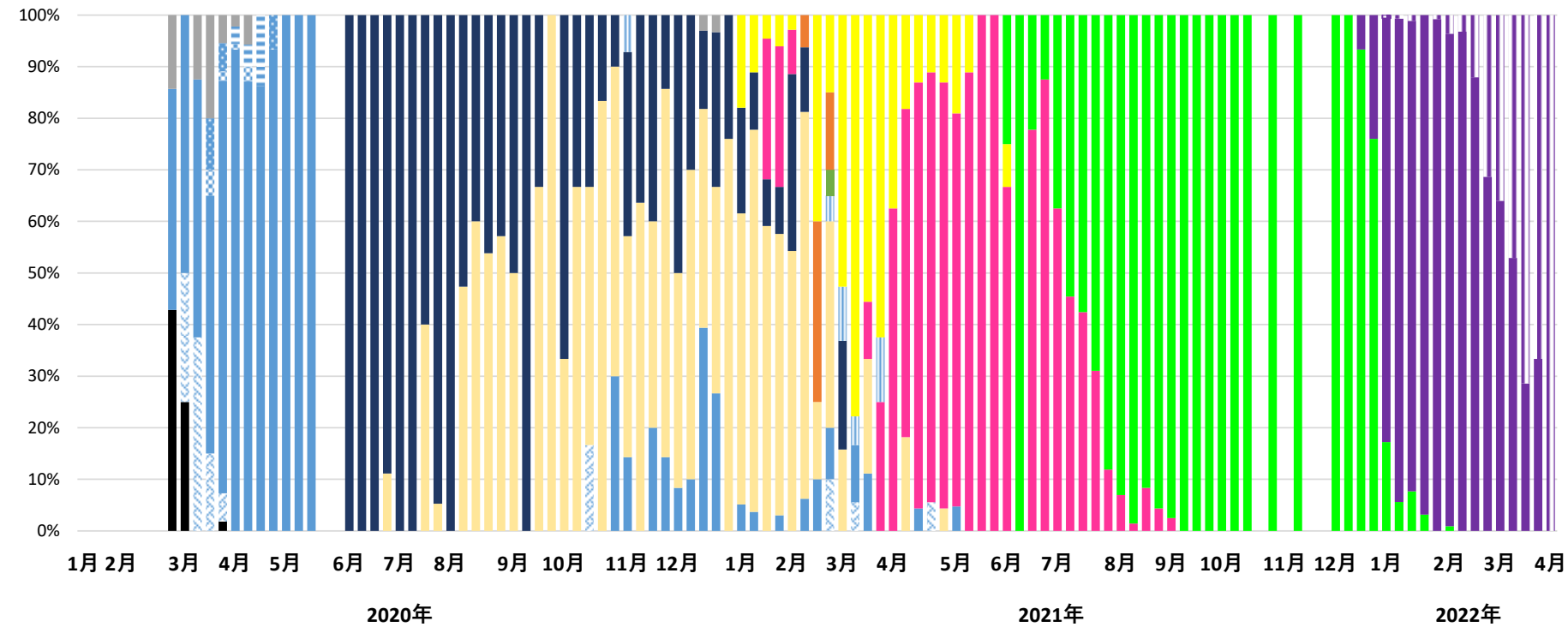
※2021年3月16日以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施
 2021年11月29日以降はさいたま市健康科学研究センターでのNGS実施分を含む
 2022年1月25日以降は越谷市保健所検査室でのNGS実施分を含む
 2022年2月7日以降は川越市保健所検査室でのNGS実施分を含む
 2022年3月1日以降は川口市保健所検査室でのNGS実施分を含む

COVID-19のゲノム分析状況（発症日（週）別（割合））①

4/11現在

（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター））

検出割合（発症日別）



- ★ R.1 (E484K単独)
- ★ B.1.1.7 (N501Y アルファ株)
- ★ P.1 (N501Y ガンマ株)
- ★ B.1.351 (N501Y ベータ株)
- ★ A (武漢株)
- ★ B (欧州系統)
- ★ B.1 (欧州系統)
- ★ B.1.1 (欧州系統)
- ★ B.1.1.284 (国内第2波主流系統)
- ★ B.1.1.214 (国内第3波主流系統)
- ★ B.1.346
- ★ B.1.1.401
- ★ B.1.1.285
- ★ B.1.1.283
- ★ B.1.1.282
- ★ B.1.1.28
- ★ B.1.617.2 (L452R デルタ株)
- ★ B.1.1.529 (オミクロン株 BA.1系統)
- ★ B.1.1.529 (オミクロン株 BA.2系統)
- ★ other

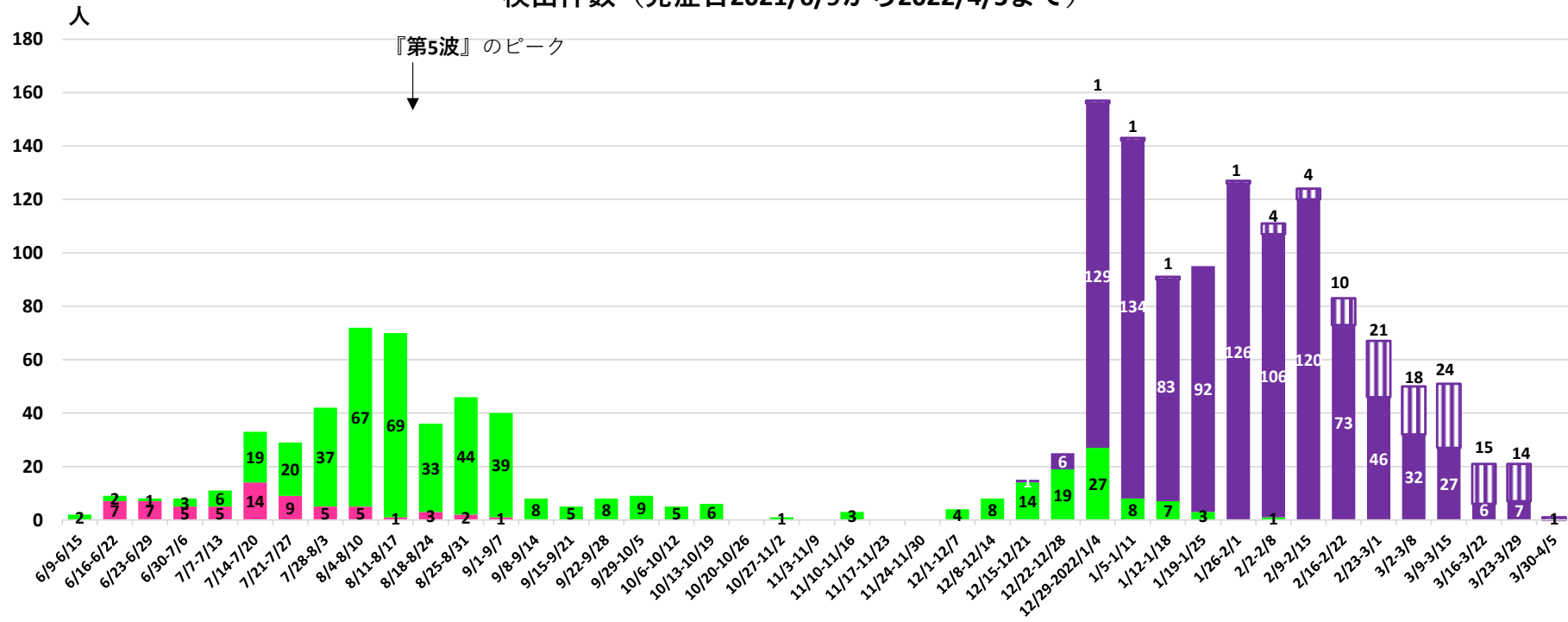
※2021年3月16日以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施
 2021年11月29日以降はさいたま市健康科学研究センターでのNGS実施分を含む
 2022年1月25日以降は越谷市保健所検査室でのNGS実施分を含む
 2022年2月7日以降は川越市保健所検査室でのNGS実施分を含む
 2022年3月1日以降は川口市保健所検査室でのNGS実施分を含む

COVID-19のゲノム分析状況（発症日（週）別）②（2021/6/9～2022/4/5）

4/11現在

（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター））

検出件数（発症日2021/6/9から2022/4/5まで）



- ★ R.1 (E484K単独)
- ★ B.1.1.7 (N501Y アルファ株)
- ★ P.1 (N501Y ガンマ株)
- ★ B.1.351 (N501Y ベータ株)
- ★ A (武漢株)
- ★ B (欧州系統)
- ★ B.1 (欧州系統)
- ★ B.1.1 (欧州系統)
- ★ B.1.1.284 (国内第2波主流系統)
- ★ B.1.1.214 (国内第3波主流系統)
- ★ B.1.346
- ★ B.1.1.401
- ★ B.1.1.285
- ★ B.1.1.283
- ★ B.1.1.282
- ★ B.1.1.28
- ★ B.1.617.2 (L452R デルタ株)
- ★ B.1.1.529 (オミクロン株 BA.1系統)
- ★ B.1.1.529 (オミクロン株 BA.2系統)
- other

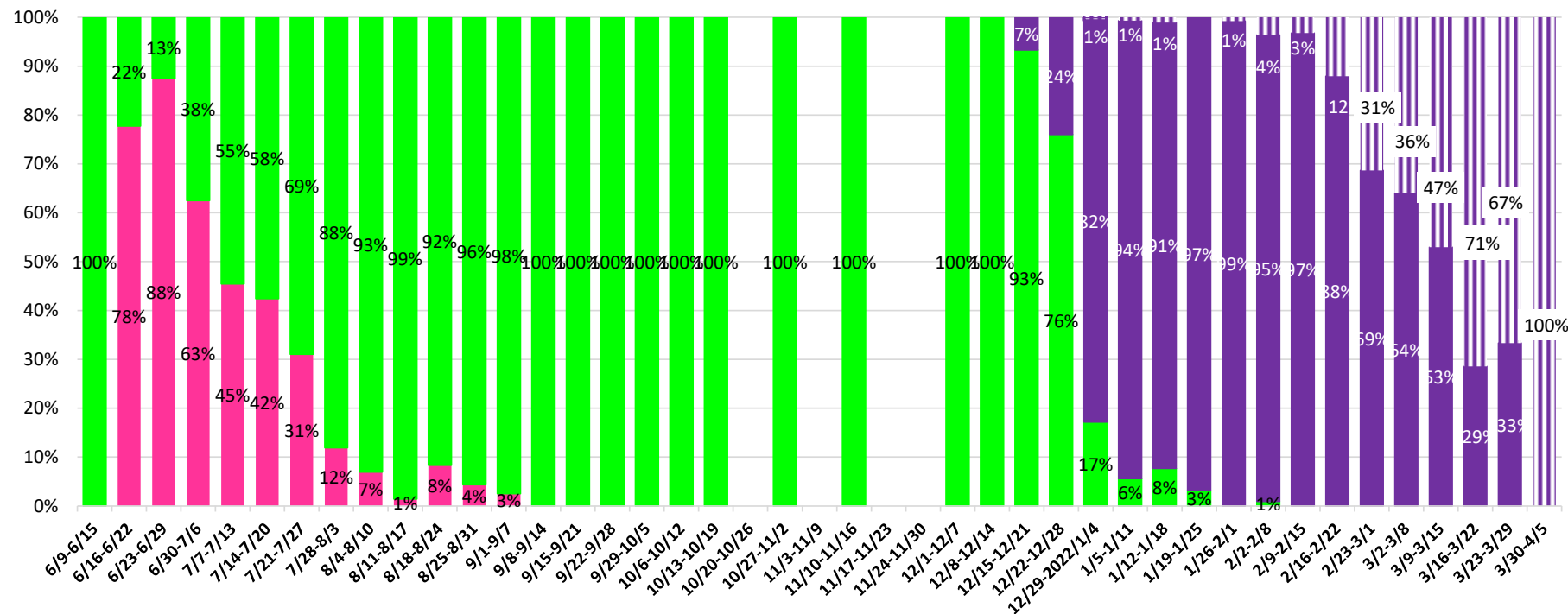
※2021年3月16日以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施
 2021年11月29日以降はさいたま市健康科学研究センターでのNGS実施分を含む
 2022年1月25日以降は越谷市保健所検査室でのNGS実施分を含む
 2022年2月7日以降は川越市保健所検査室でのNGS実施分を含む
 2022年3月1日以降は川口市保健所検査室でのNGS実施分を含む

COVID-19のゲノム分析状況（発症日（週）別（割合））② (2021/6/9~2022/4/5)

4/11現在

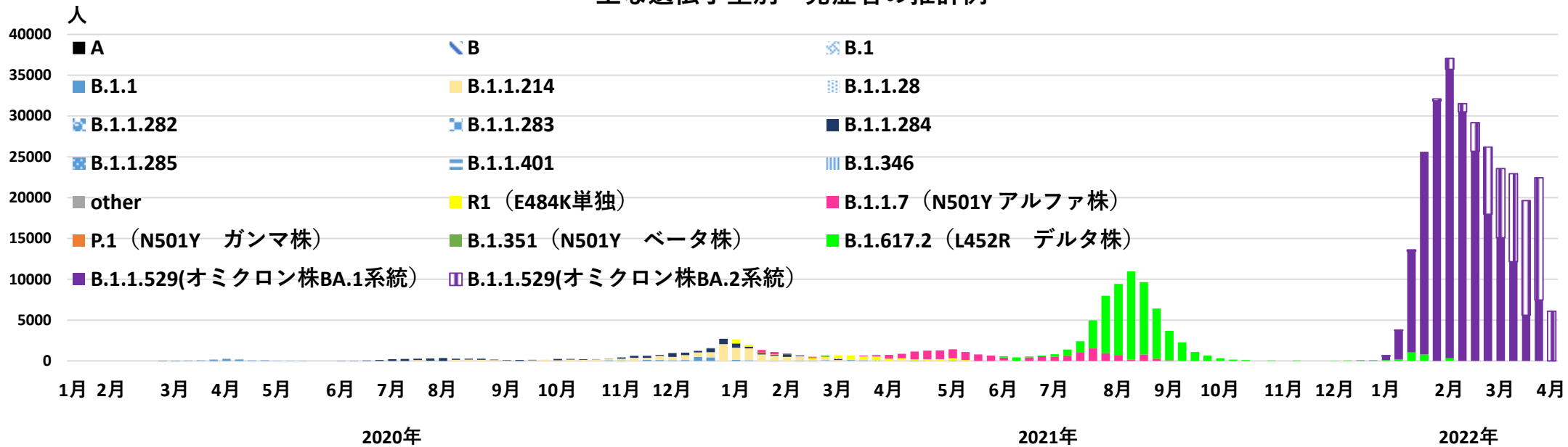
（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター））

検出割合（発症日2021/6/9から2022/4/5まで）

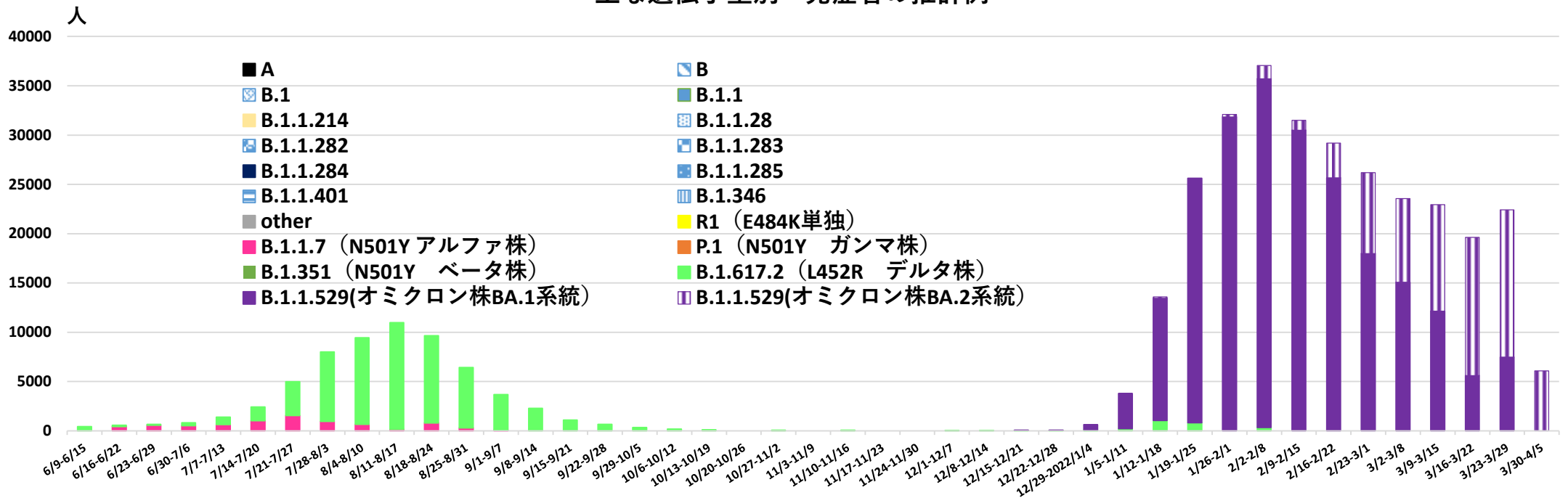


※2021年3月16日以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施
 2021年11月29日以降はさいたま市健康科学研究センターでのNGS実施分を含む
 2022年1月25日以降は越谷市保健所検査室でのNGS実施分を含む
 2022年2月7日以降は川越市保健所検査室でのNGS実施分を含む
 2022年3月1日以降は川口市保健所検査室でのNGS実施分を含む

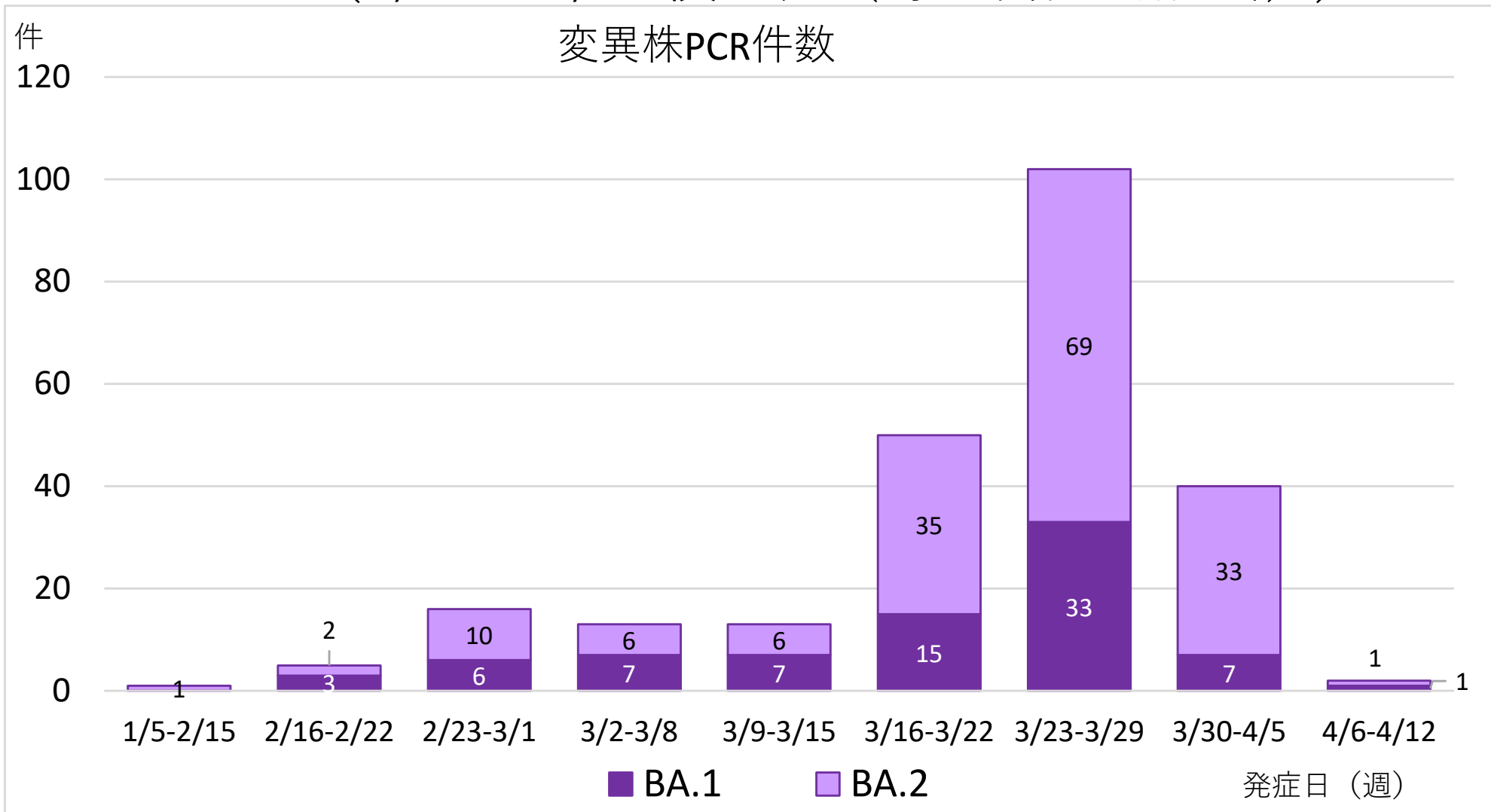
主な遺伝子型別 発症者の推計例



主な遺伝子型別 発症者の推計例



変異株PCR検査によるBA.1、BA.2の発症日（週）別の件数 （3/11～4/10検査分（埼玉県衛生研究所））

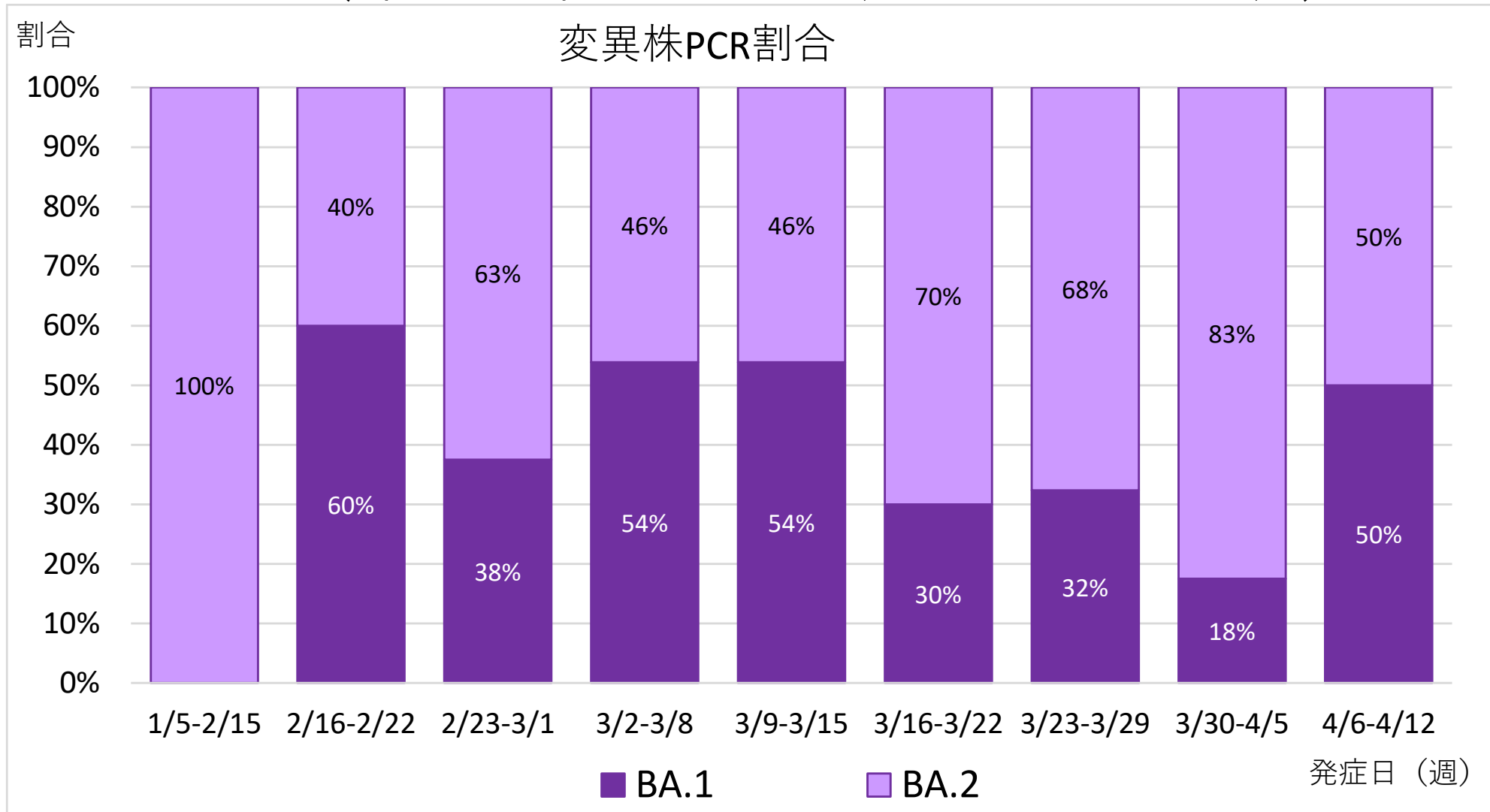


※1 T547KのTかKを変異株PCR検査で判別

※2 1月30日～3月28日発症分は民間検査機関（BML）からの検体170件を含む。

※3 3月23日～4月5日発症分は宿泊療養施設の検体54件を含む。

変異株PCR検査によるBA.1、BA.2の発症日（週）別の割合 （3/11～4/10検査分（埼玉県衛生研究所））



4月11日集計

※1 T547KのTかKを変異株PCR検査で判別
 ※2 1月30日～3月28日発症分は民間検査機関（BML）からの検体170件を含む。
 ※3 3月23日～4月5日発症分は宿泊療養施設の検体54件を含む。

(参考)

BA.2系統陽性者の症状

症状	件数	割合
発熱	28	74%
咳	19	50%
咽頭痛	15	39%
頭痛	14	37%
全身倦怠感	11	29%
嘔吐	2	5%
下痢	2	5%
無症状	5	13%

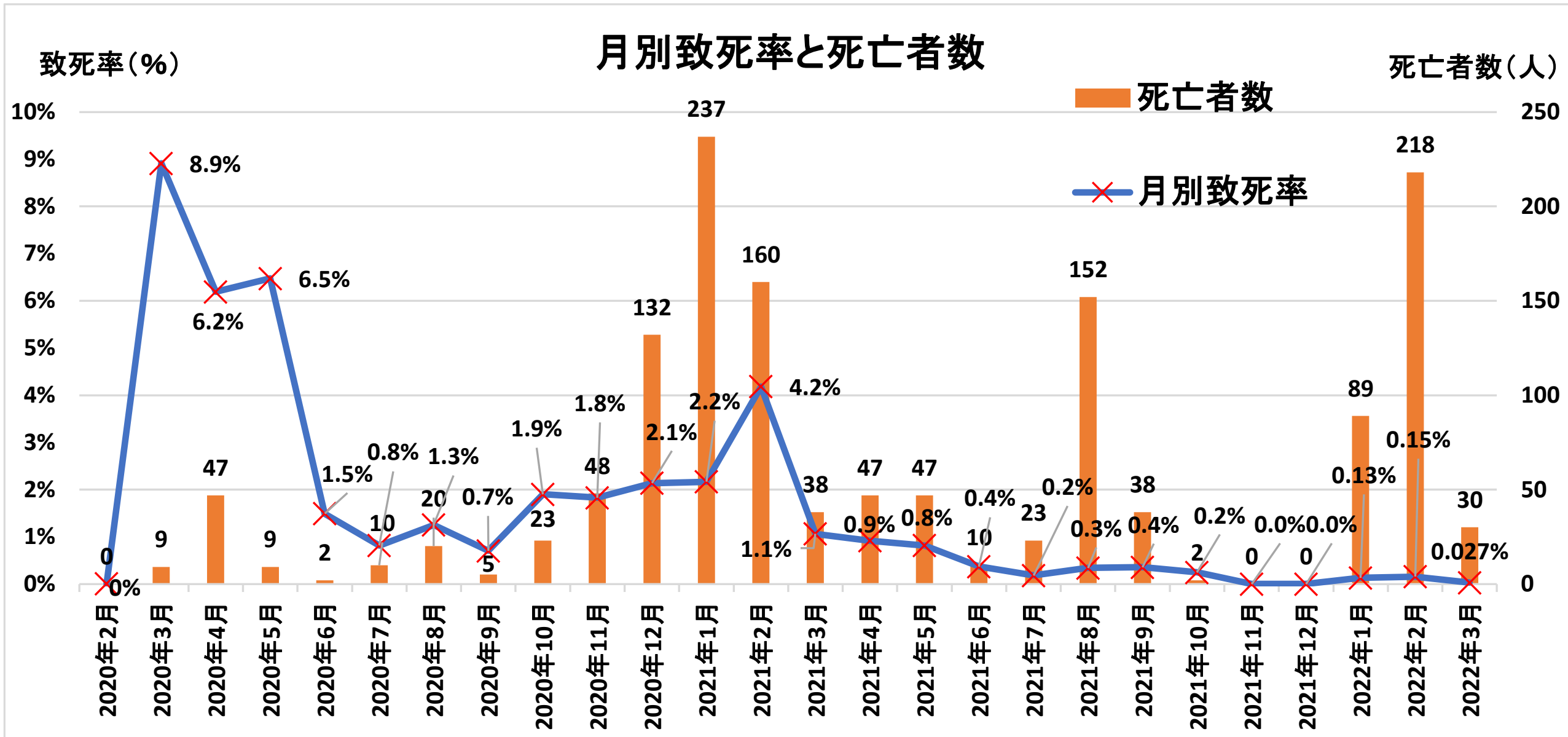
注) 民間会社から提供された変異株PCR検査において547T陽性 (BA.2疑い) となった38件の発生届に記載されている症状

N = 38

期間：3/20～27

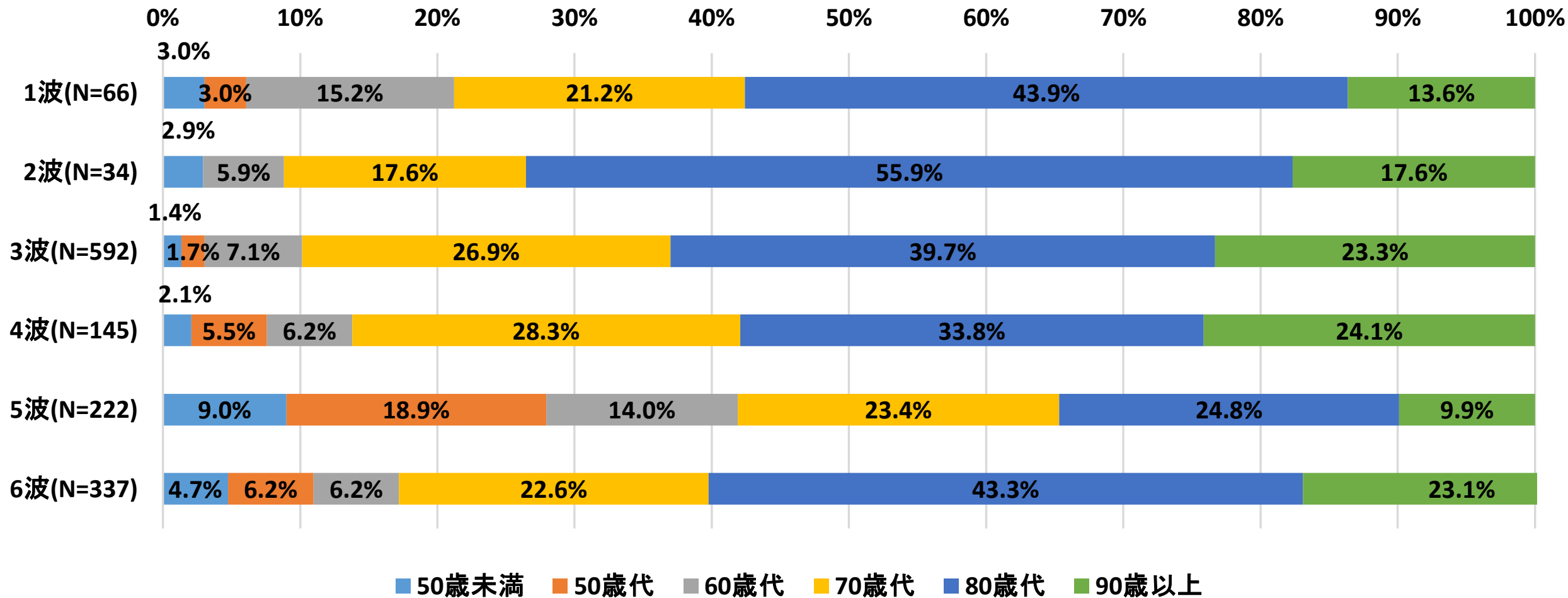
平均年齢：36歳

性別：男18、女20

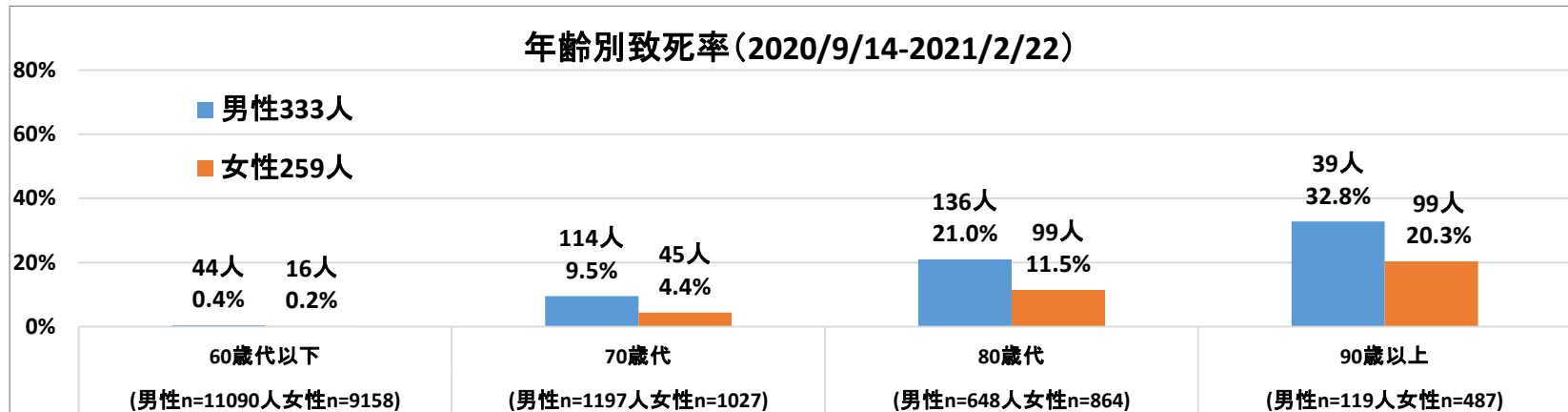
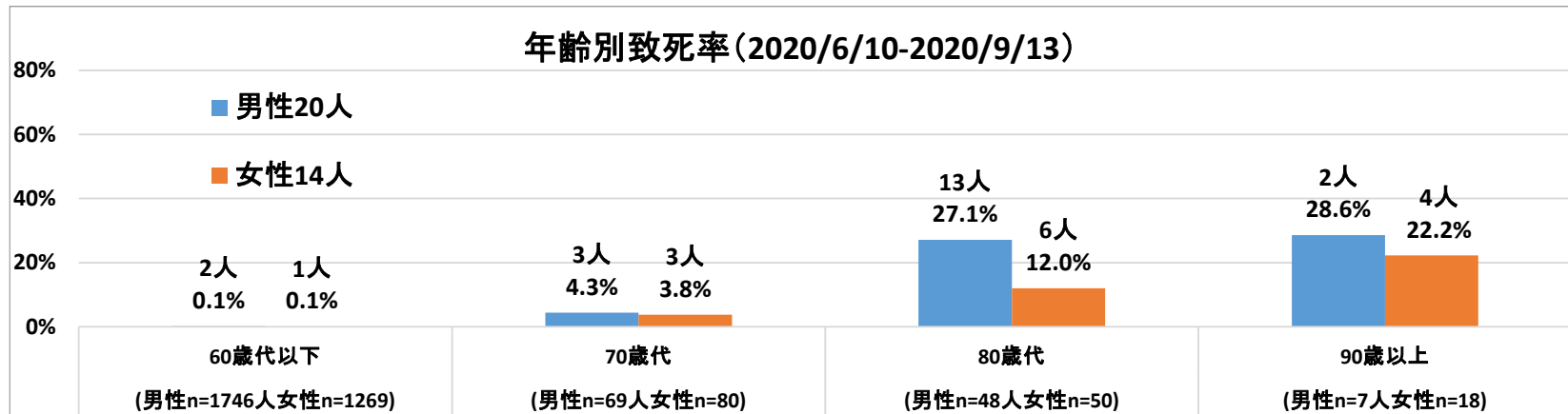
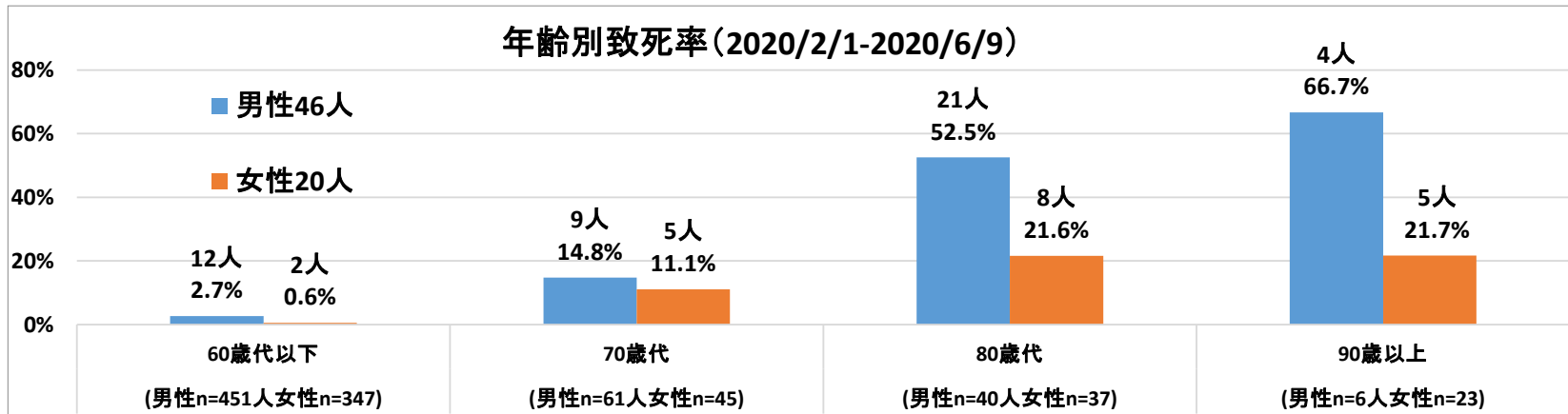


・各月の致死率は、陽性判明者数（陽性判明日別）を分母とし、そのうちこれまでに死亡と報告された人の数を分子として集計。

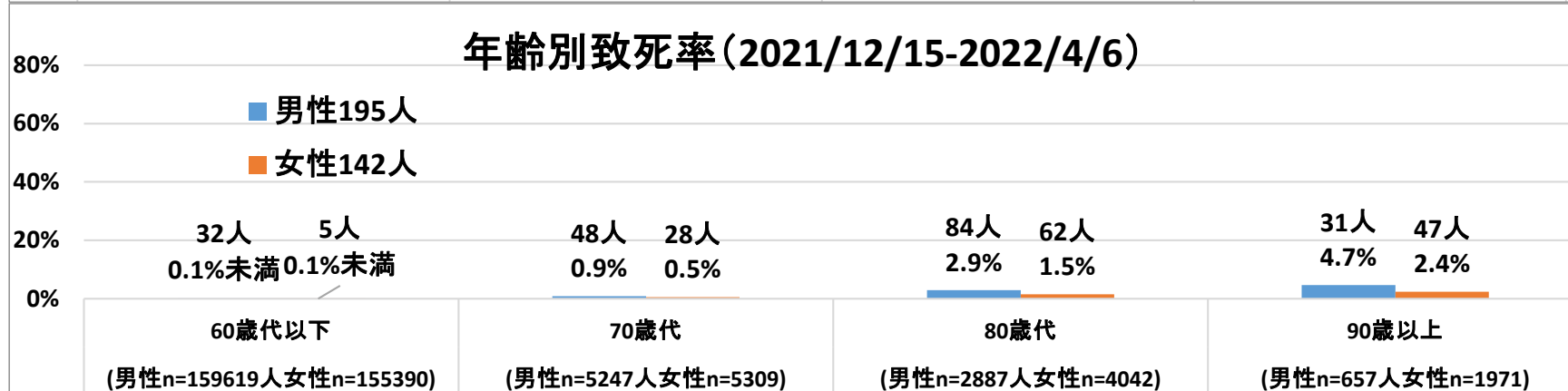
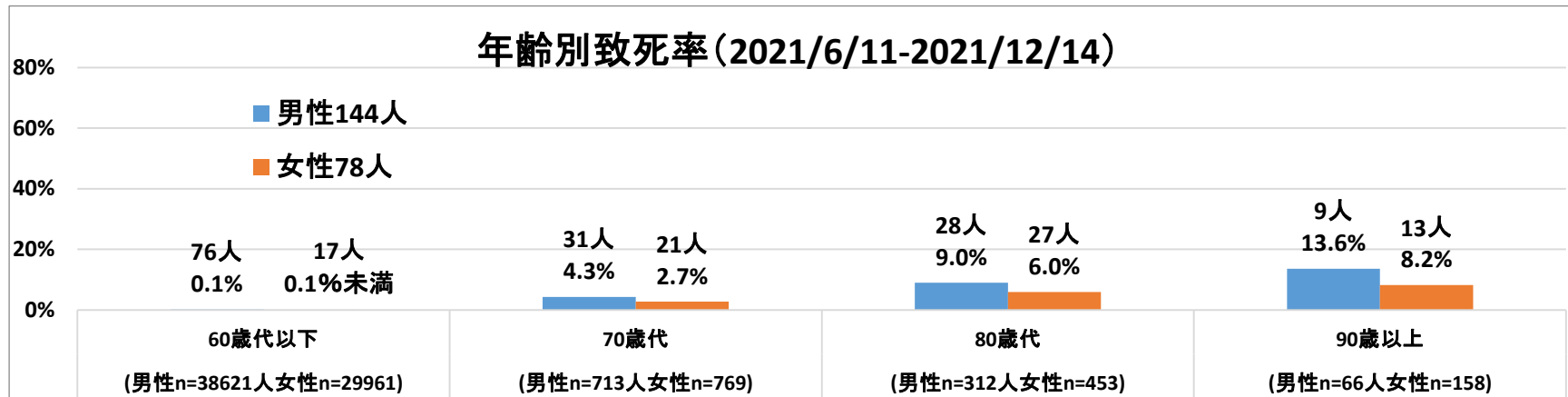
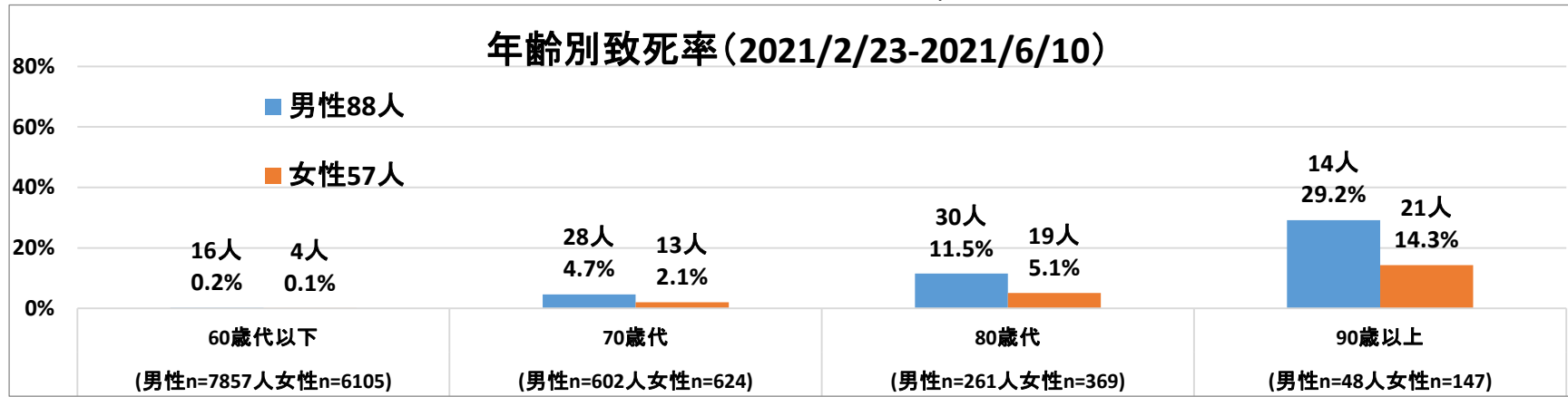
死亡者の年齢構成(シーズン別)



年齡別致死率



年齡別致死率



○2020年2月1日～2020年6月9日

陽性者全体の致死率は**6.5%**（66例/1010例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は**1.75%**（14例/798例）、70歳代での致死率は**13.2%**（14例/106例）、80歳代以上では**35.9%**（38例/106例）でした。

○2020年6月10日～2020年9月13日

陽性者全体の致死率は**1.0%**（34例/3287例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は**0.1%**（3例/3015例）、70歳代での致死率は**4.0%**（6例/149例）、80歳代以上では**20.3%**（25例/123例）でした。

○2020年9月14日～2021年2月22日

陽性者全体の致死率は**2.4%**（592例/24590例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は**0.3%**（60例/20248例）、70歳代での致死率は**7.2%**（159例/2224例）、80歳代以上では**17.6%**（373例/2118例）でした。

○2021年2月23日～2021年6月10日

陽性者全体の致死率は**0.91%**（145例/16013例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は**0.14%**（20例/13962例）、70歳代での致死率は**3.3%**（41例/1226例）、80歳代以上では**10.2%**（84例/825例）でした。

○2021年6月11日～2021年12月14日

陽性者全体の致死率は**0.31%**（222例/71053例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は**0.14%**（93例/68582例）、70歳代での致死率は**3.5%**（52例/1482例）、80歳代以上では**7.8%**（77例/989例）でした。

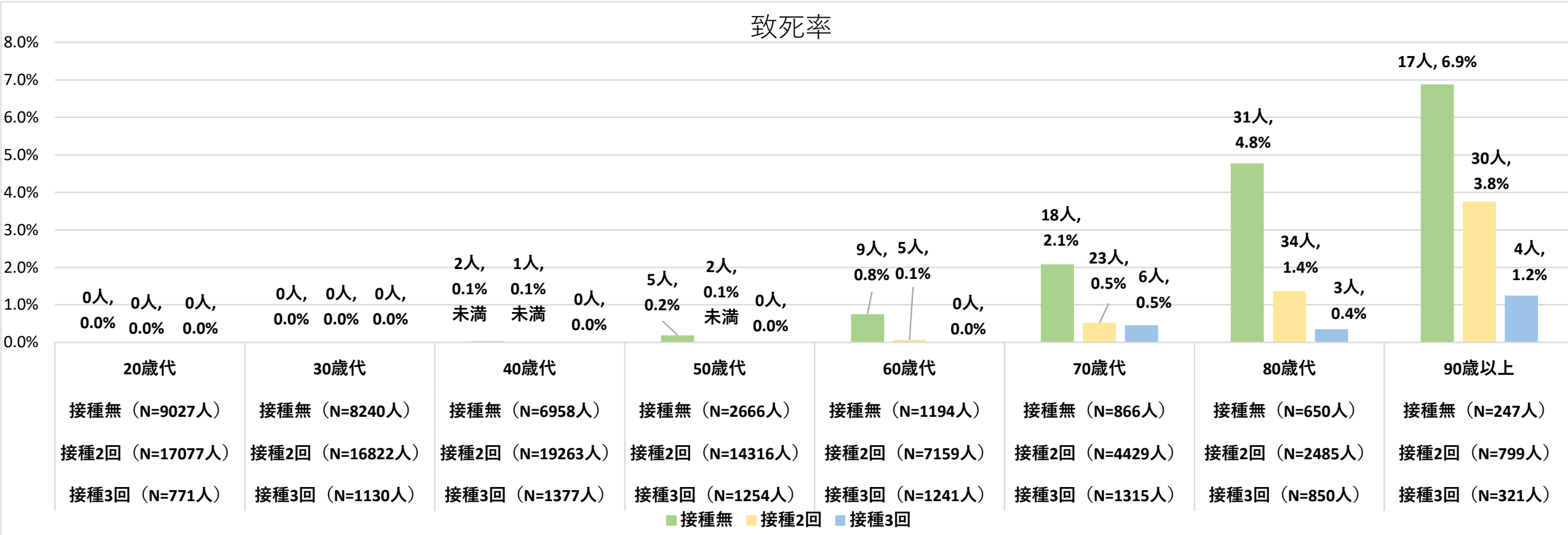
○2021年12月15日～2022年4月6日

陽性者全体の致死率は**0.10%**（337例/335122例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は**0.01%**（37例/315009例）、70歳代での致死率は**0.72%**（76例/10556例）、80歳代以上では**2.34%**（224例/9557例）でした。

致死率（ワクチン接種の有無・年齢別）

(2021/12/15～2022/4/7に判明した埼玉県内の「陽性者」のうちワクチン接種歴が明らかなものについて集計)



○20～60歳代では、3回接種者の死亡は0人（0%）（2回接種者の死亡は、20～30歳代で0人）

○40歳代では、2回接種者の死亡は1人（0.1%未満）（「死因：不明」：基礎疾患(-)）

○50歳代では、2回接種者の死亡は2人（0.1%未満）（①「死因：コロナ以外」：基礎疾患(+)(脳梗塞・精神疾患など) ②「死因：コロナ以外」：基礎疾患(+)(難病)）

○60歳代では、2回接種者のオッズ比：0.092 約1/10（有意差有り）

○70歳代では、3回接種者のオッズ比：0.22 約1/4（有意差有り）（2回接種のオッズ比：0.25 約1/4）

○80歳代では、3回接種者のオッズ比：0.07 約1/14（有意差有り）（2回接種のオッズ比：0.277 約1/3～1/4）

○90歳代では、3回接種者のオッズ比：0.17 約1/5（有意差有り）（2回接種のオッズ比：0.528 約1/2）

致死率（ワクチン接種の有無・年齢別）

4/8集計

(12/15～4/7に判明した埼玉県内の「陽性者」のうちワクチン接種歴が明らかなものについて集計)

死亡		死亡者	生存者	合計	致死率	オッズ比	95%信頼区間
20歳代	ワクチン2回接種	0	17077	17077	0%	-	-
	ワクチン3回接種	0	771	771	0%		
	ワクチン接種無	0	9027	9027	0%		
30歳代	ワクチン2回接種	0	16822	16822	0%	-	-
	ワクチン3回接種	0	1130	1130	0%		
	ワクチン接種無	0	8240	8240	0%		
40歳代	ワクチン2回接種	1	19262	19263	0.01%	0.180563	(0.02～1.99)
	ワクチン3回接種	0	1377	1377	0%	-	-
	ワクチン接種無	2	6956	6958	0.03%		
50歳代	ワクチン2回接種	2	14314	14316	0.01%	0.074	(0.01～0.38)
	ワクチン3回接種	0	1254	1254	0%	-	-
	ワクチン接種無	5	2661	2666	0.19%		
60歳代	ワクチン2回接種	5	7154	7159	0.07%	0.092	(0.03～0.28)
	ワクチン3回接種	0	1241	1241	0%	-	-
	ワクチン接種無	9	1185	1194	0.75%		
70歳代	ワクチン2回接種	23	4406	4429	0.52%	0.246	(0.13～0.46)
	ワクチン3回接種	6	1309	1315	0.46%	0.216	(0.09～0.55)
	ワクチン接種無	18	848	866	2.08%		
80歳代	ワクチン2回接種	34	2451	2485	1.37%	0.277	(0.17～0.45)
	ワクチン3回接種	3	847	850	0.35%	0.071	(0.02～0.23)
	ワクチン接種無	31	619	650	4.77%		
90歳以上	ワクチン2回接種	30	769	799	3.75%	0.528	(0.29～0.97)
	ワクチン3回接種	4	317	321	1.25%	0.171	(0.06～0.51)
	ワクチン接種無	17	230	247	6.88%		
合計	ワクチン2回接種	95	82255	82350	0.12%	0.419	(0.31～0.56)
	ワクチン3回接種	13	8246	8259	0.16%	0.572	(0.32～1.03)
	ワクチン接種無	82	29766	29848	0.27%		

「未接種」に対し

3回接種 (2回接種)

(約1/13)

(約1/10)

(約1/4)

約1/4

(約1/4～1/3)

約1/14

(約1/2)

約1/5

(約1/2)

新型コロナウイルス感染症の後遺症（罹患後症状）外来

資料 1 3

R3.9以前

限られた医療機関でのみ後遺症（罹患後症状）を診療

※R3.8月時点：4医療機関（インターネットによる確認）

R3.10.1～

県と県医師会が連携し
後遺症外来の事業を実施

422症例を
とりまとめ



7医療機関9診療科で
後遺症外来診療を
実施し、症例を収集

「診療の指針となる症例集」
が完成



- ・各診療科の具体的な対処法を記載
- ・臨床現場の経験を踏まえた実践的な内容

令和4年3月4日

- ・症例集を県内全ての医療機関へ送付
 - ・症例集を県のホームページに公開
- ⇒ 4月以降に後遺症外来を実施する
医療機関の募集を開始

令和4年3月25日

- ・症例集を説明する講演会を実施

県内の多くの医療機関で診療が可能に

応募医療機関数

151

医療機関(4月11日現在)

R4.4.1～

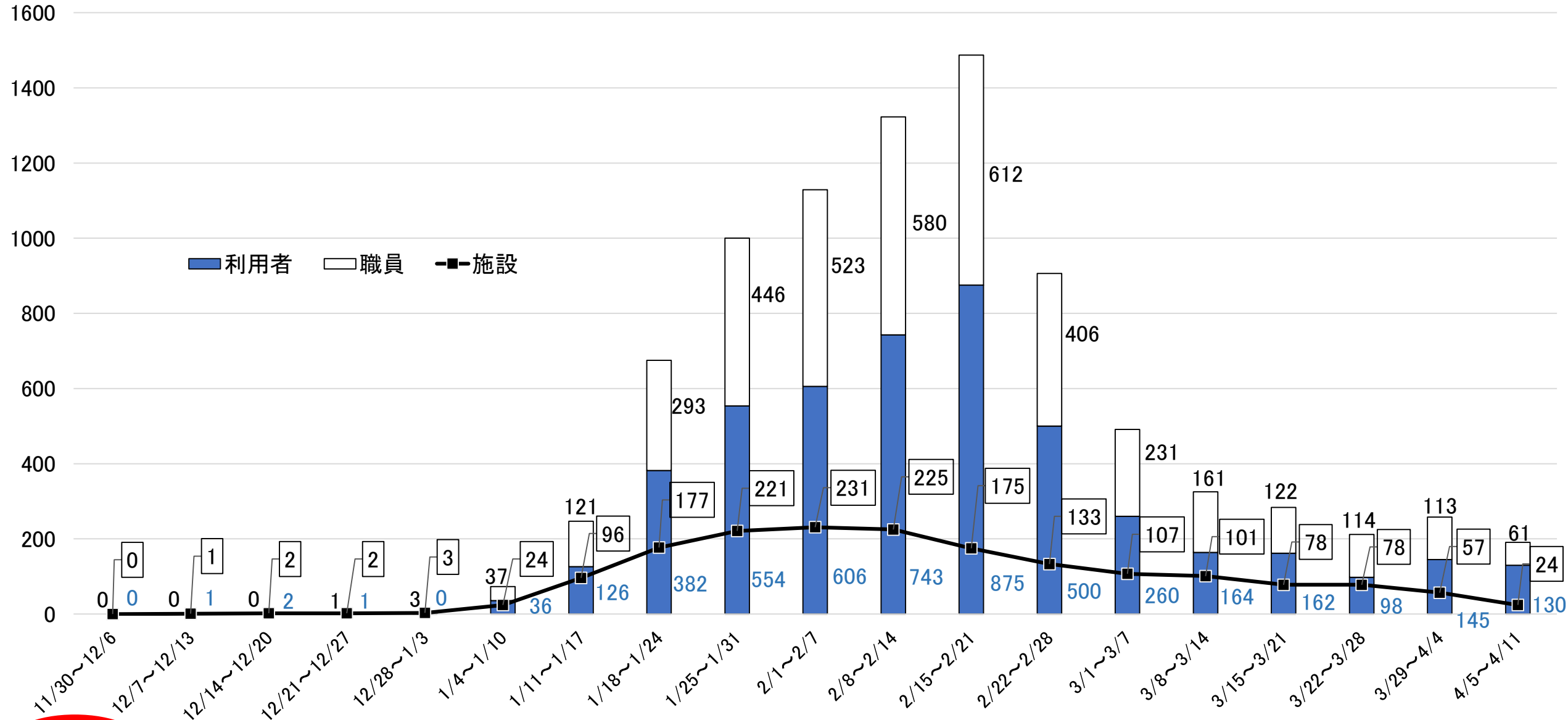
後遺症外来を実施する医療機関を4月1日より県のホームページで公開中

今後について

現在の症例集はデルタ株の患者が中心であるため、今後はオミクロン株の患者に関する症例を収集し、症例集に追加・補充する予定

高齢者施設における感染発生状況(利用者・職員・施設数/週)

(人・施設)



5人以上感染発生施設数

8施設

29施設

42施設

48施設

64施設

42施設

49施設

11施設

6施設

15施設

9施設

8施設

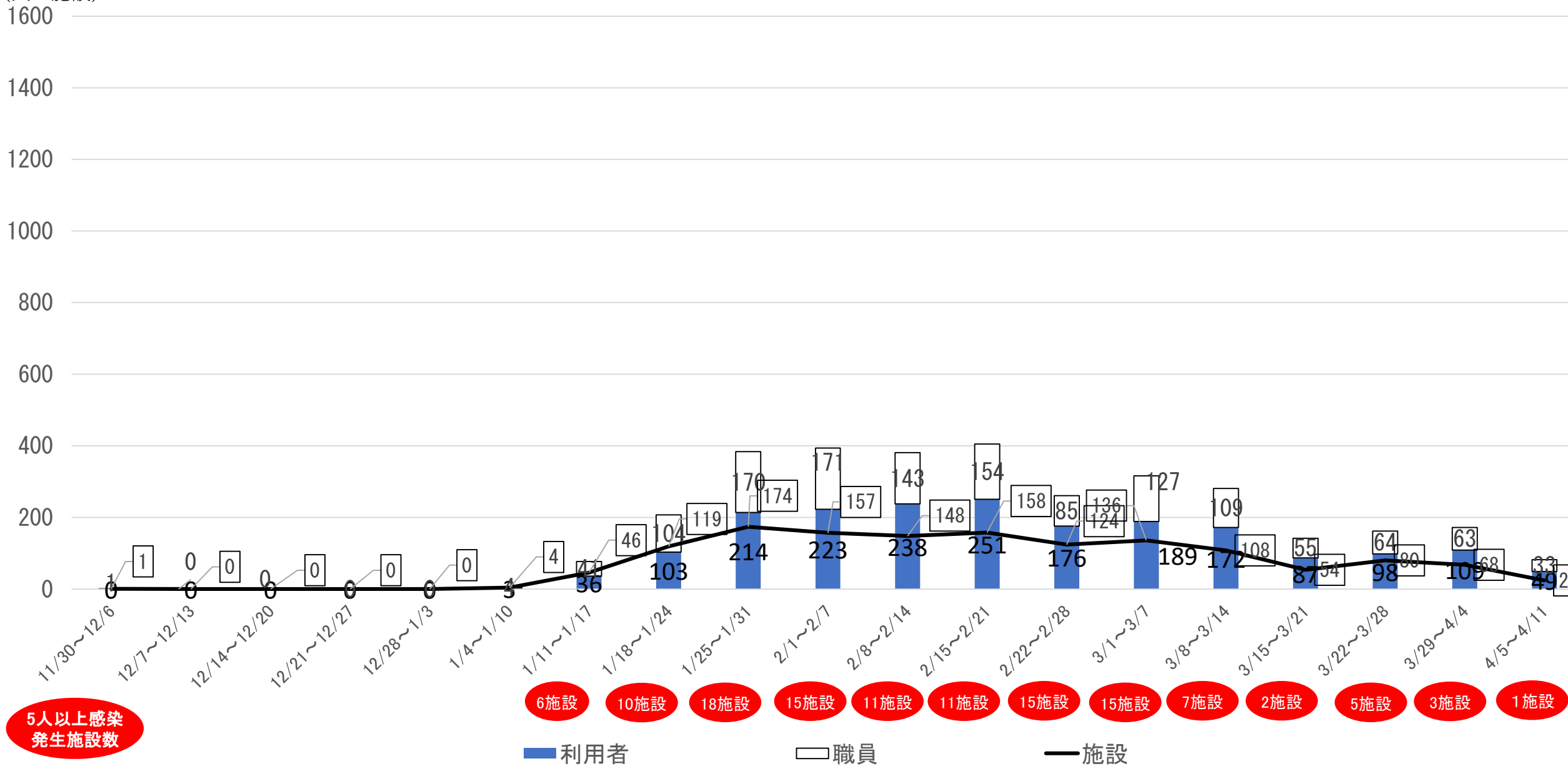
4施設

1施設

障害児者施設における感染発生状況(利用者・職員・施設数/週)

令和4年4月11日現在

(人・施設)



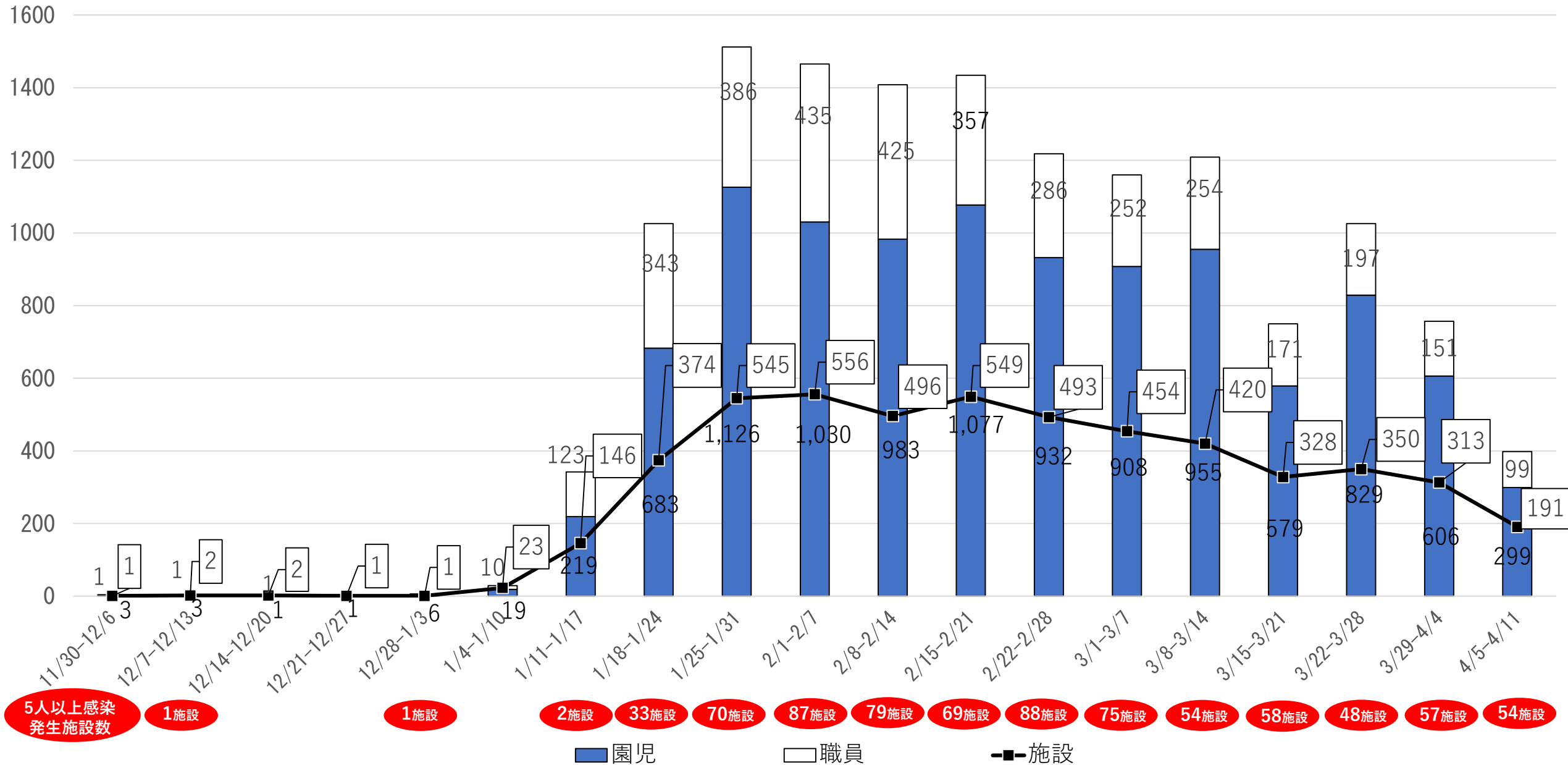
5人以上感染発生施設数

■ 利用者
 職員
 — 施設

保育施設における感染発生状況(園児・職員・施設数/週)

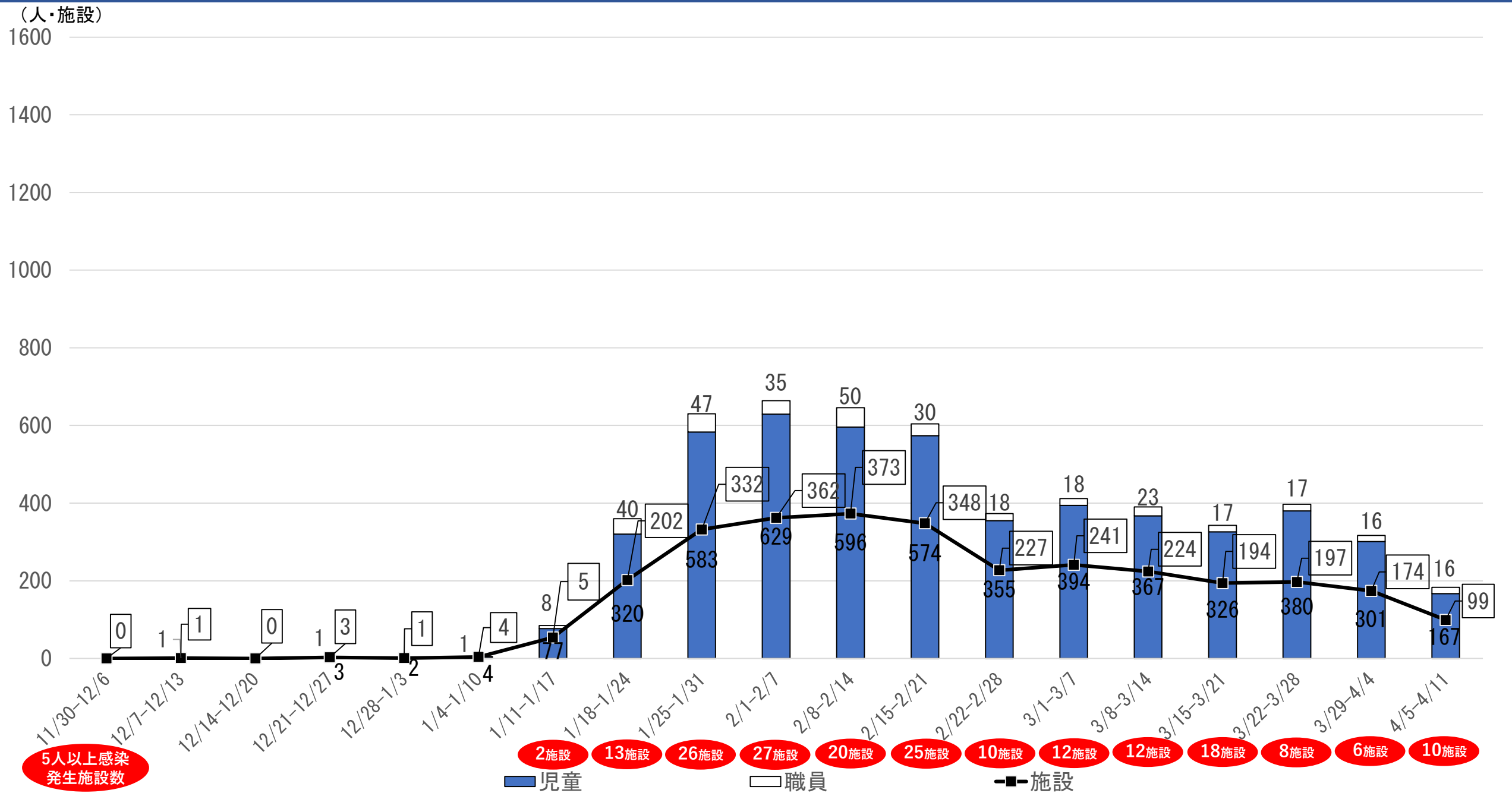
令和4年4月11日現在

(人・施設)

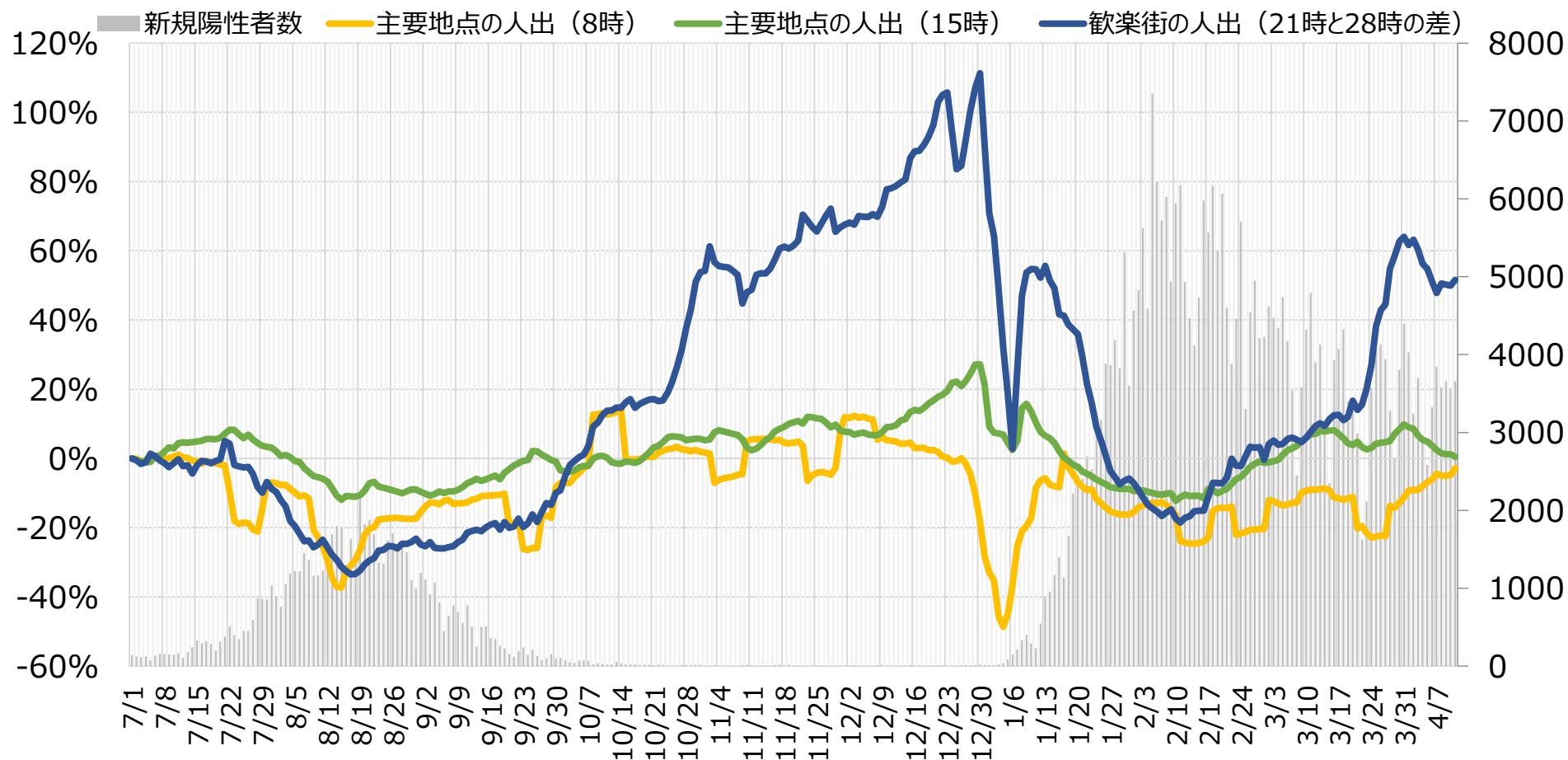


放課後児童クラブにおける感染発生状況（児童・職員・施設数／週）

令和4年4月11日現在



埼玉県の主要地点、歓楽街の人出（7月1日比、4月12日時点）



直近の対7月1日比増減率 (4月11日)	8時	-3%	15時	0%	21時	52%
------------------------	----	-----	-----	----	-----	-----

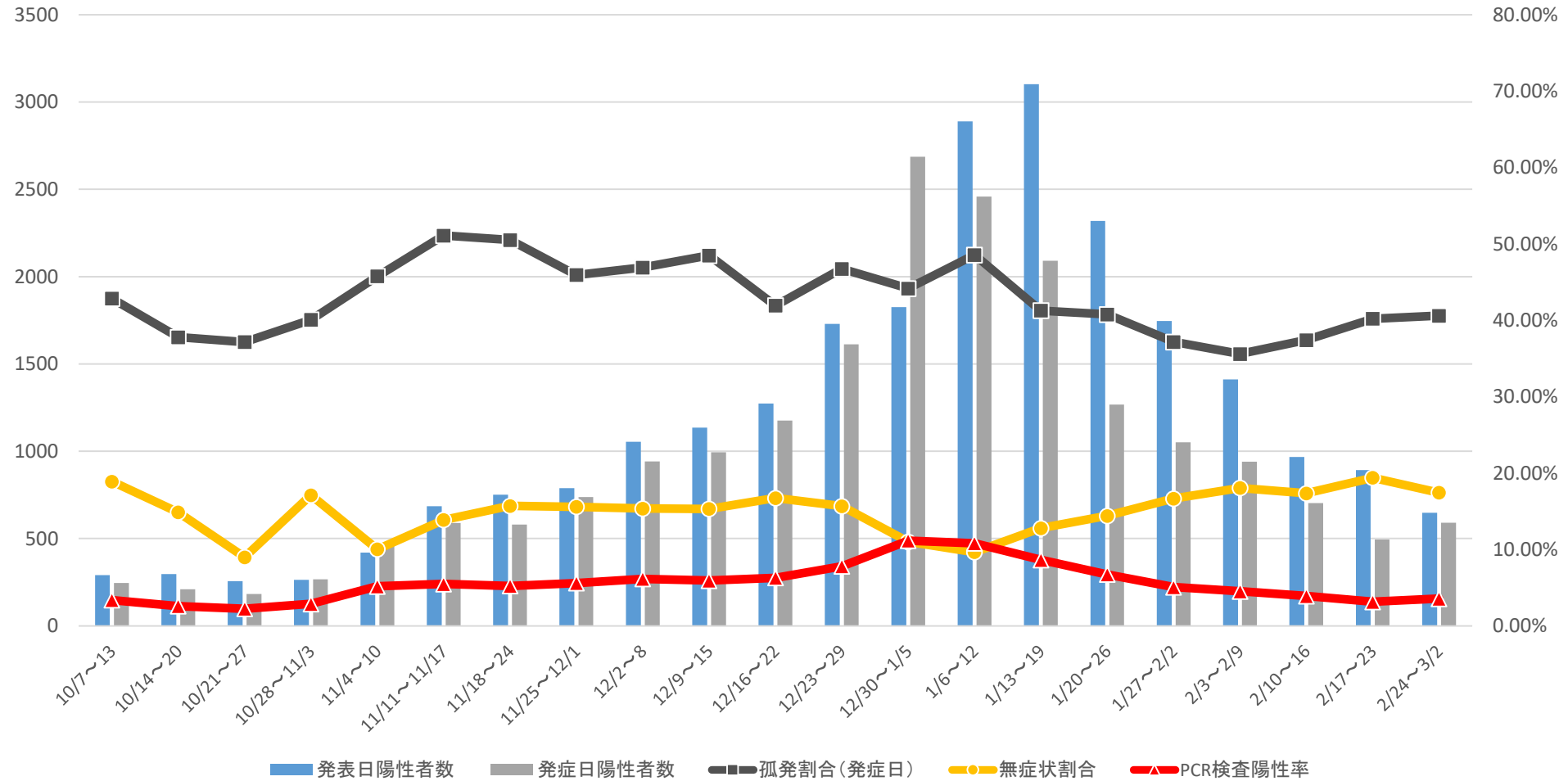
※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

（主要地点：大宮駅西、歓楽街：南銀座（大宮駅東）／川口駅周辺）

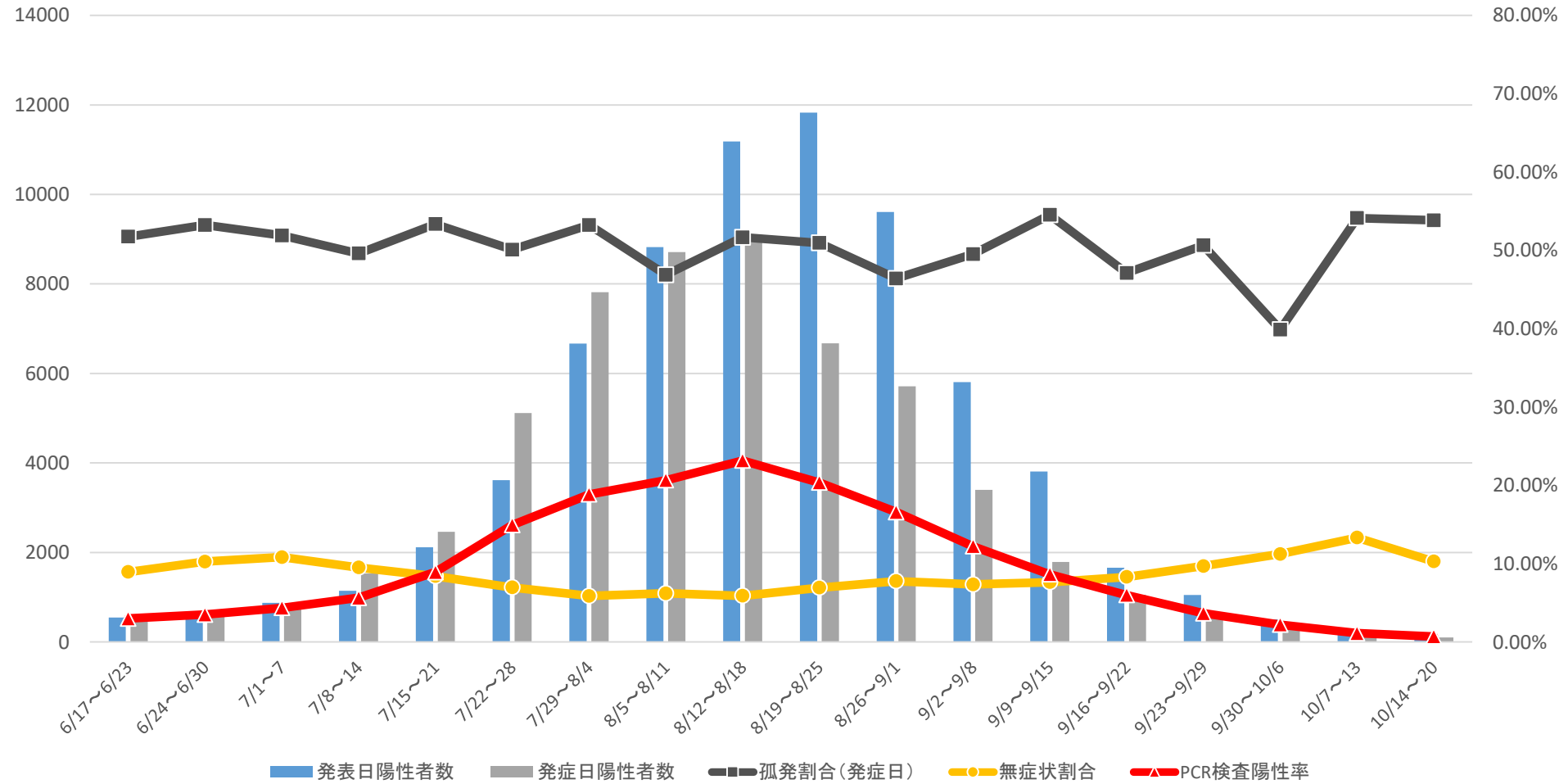
モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

陽性者・無症状者・陽性率の状況（第3波）

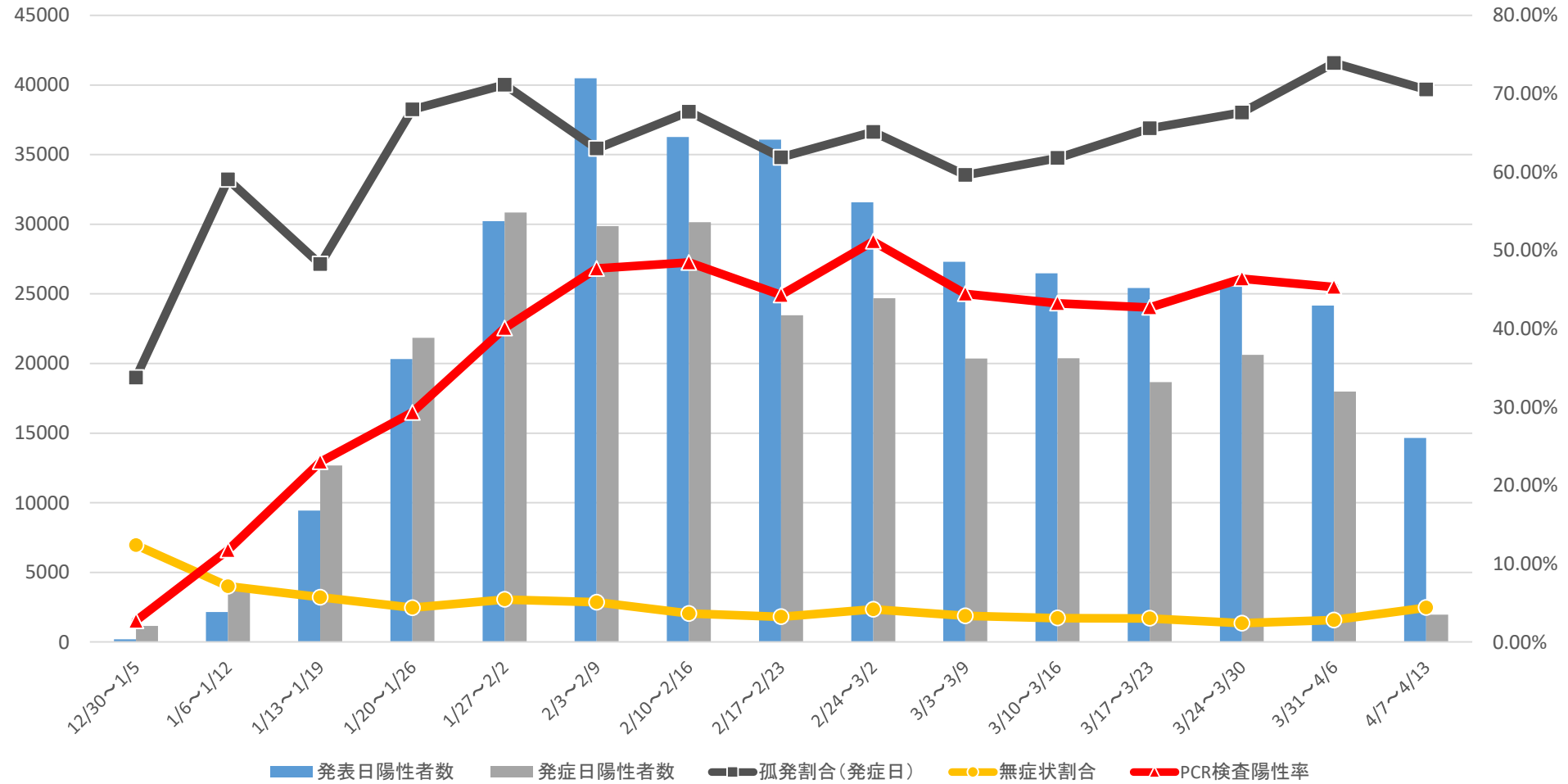
資料 1 6



陽性者・無症状者・陽性率の状況（第5波）

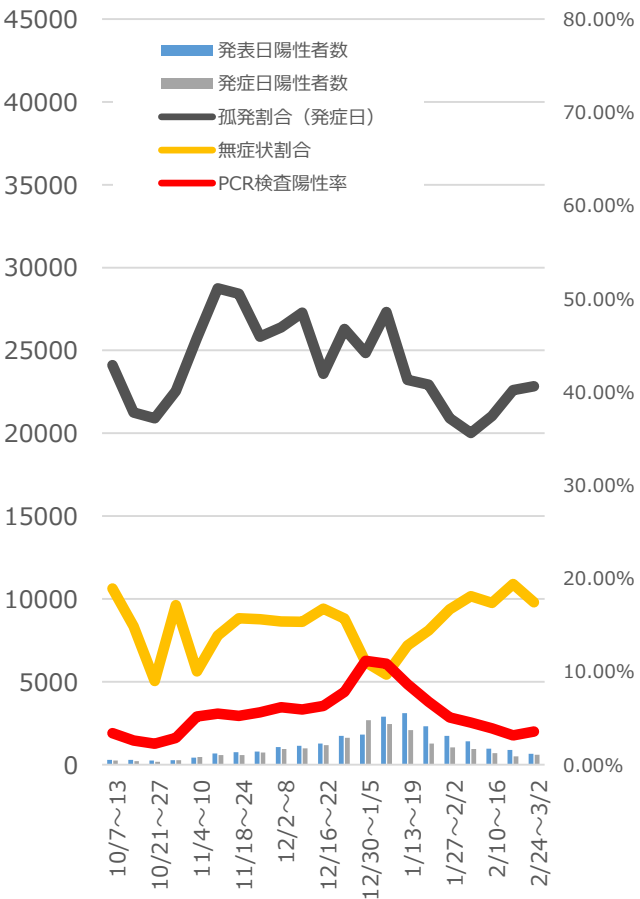


陽性者・無症状者・陽性率の状況（第6波）

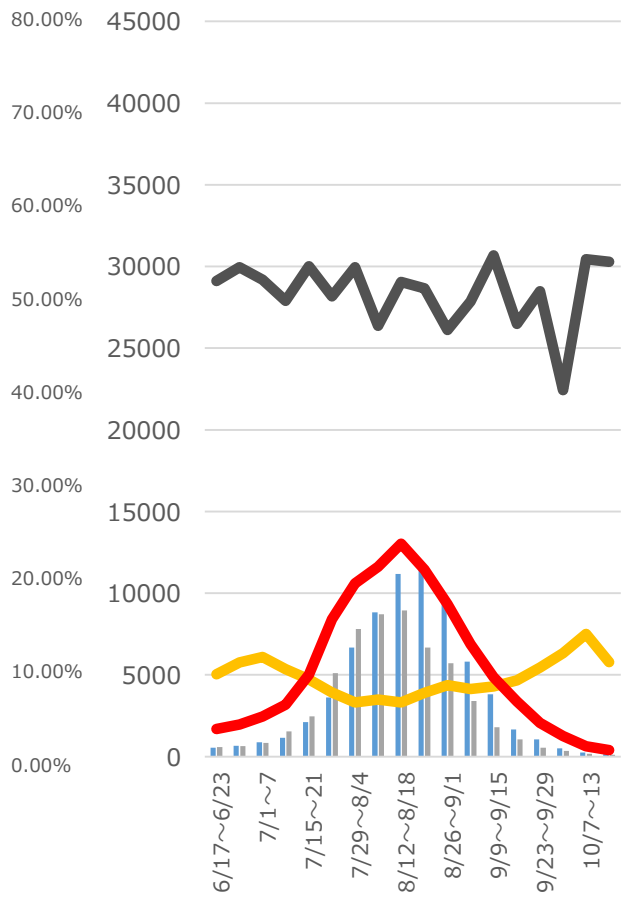


陽性者・無症状者・陽性率の状況（比較）

第3波



第5波



第6波

